


甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808	図面名 表紙		工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図					
				縮尺		製作日		1級建築士 第111572号	永井秀昭		
											No. A - 0

## 工事概要

工事名称	甲奴支所仮庁舎改修工事	
発注者	住 所	広島県三次市十日市二丁目8番1号
	氏 名	三次市長 福岡 誠志
敷地概要	地名地番	三次市甲奴町西野74番地 甲奴コミュニティセンター
	敷地面積	615.58 m <sup>2</sup>
	都市計画区域	都市計画区域外
	用途地域	指定なし
	防火地域	指定なし
	指定建ぺい率	指定なし
	指定容積率	指定なし
建築概要	建物用途	公民館 事務所（庁舎）
	工事の種類	改修工事
	構 造	R C造
	階 数	2階建て
	延床面積	565.45 m <sup>2</sup>

#### 工事概要

本工事は、仮庁舎の改修工事です。

既設建物の改修工事の為、事前に現地をよく確認したのち技術的内容を記載した  
施工計画書、施工図を作成してください。

また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した安全計画書を作成し係員の承諾を得て工事に着手してください。

尚、下請協力業者は実績のあるものとし係員の承諾を得るものとします。  
別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。  
不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。

二事工程等

事前に関係者（甲奴支所・都市建築課・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。

全体の工期は入札要綱の通りです。

## 工事中の移動及び復旧

工事等の支障になる物の移動及び復旧等は全て工事請負業者の負担で行ってください。

【 注意事項 】

別紙提示の内訳明細書の取扱いについて

現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料としてください。

入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨んでください。

尚、内訳明細書の数量等に疑義がある場合は入札前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

- ① 工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。
- ② 工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。  
万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに請負業者で解決を図ること。
- ③ 火災等発生しないよう最善の注意をすること。  
万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので、工事の出来形（可燃部分）に応じ火災保険を締結して保険証書を提出すること。  
その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。  
尚、敷地内は全て禁煙とする。
- ④ 振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。もしこれらに関する  
注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。
- ⑤ 作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。
- ⑥ 着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。  
毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上の遅れが生じた場合は再度  
工程表を作成提出し係員の承認を得ること。

- ⑦ 既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。  
この場合有料とするので、係員の指示に従い速やかに納付すること。

- ⑧ 図面を製本し提出すること。
- |         |               |
|---------|---------------|
| ・ A 4 版 | 2 部 (表紙付、契約用) |
| ・ A 3 版 | 部 (現場用)       |
| ◎ A 4 版 | 3 部 (現場用)     |

- ⑨不明な点については、係員と協議の上施工すること。

- ⑩. 解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。必要に応じてマニフェストを提出すること。

- ⑪. 新型コロナに関する対策の計画書を提出し承諾を得ること。



付近見取図

提出書類一覧			提出書類は A 4 にて製本の事		
工事名	甲奴支所仮庁舎改修工事		請負業者		
	項 目	部数	提出期日	提出月日	備 考
○	1 着手届（発注者書式）	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事
○	2 主任技術者・監理技術者・現場代理人届	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事
○	3 同上経歴書（書式は自由）	3	契約時	月 日	免許証等（写し）添付
○	4 工事工程表	3	5 日以内	月 日	A 4 版程度
○	5 詳細基本工程表	3	5 日以内	月 日	A 3 版程度
○	6 見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	3	5 日以内	月 日	A 4 版ファイル
○	7 施工体系図（工事内容、金額記入）	3	随 時	月 日	
○	8 下請業者名簿	3	各工事着手前	月 日	施工体制台帳等共
○	9 主要資材購入先名簿	3	資材搬入前	月 日	
○	10 期間別工事工程報告書	3	毎月 2 回	月 日	現況写真添付のこと
○	11 工事進捗状況報告書	3	毎月 2 回	月 日	現況写真添付のこと
	12 鉄筋及び鉄骨試験表	3	随 時	月 日	ミルシート等
	13 コンクリート調合表	3	随 時	月 日	
	14 コンクリート圧縮試験表	3	随 時	月 日	1週 4 週
○	15 施工図・製作図・承認図	3	随 時	月 日	
○	16 各種計画書	3	随 時	月 日	
○	17 工事写真	3	毎月 2 回	月 日	最終は C D データ
○	18 火災保険証の写し	3	着工前	月 日	工期の 20 日延長
○	19 質疑回答	3	必要に応じて	月 日	
○	20 工事材料搬入・検査報告書	3	随 時	月 日	
	21 各種試験成績書	3	随 時	月 日	
	22 機能及び性能試験成績書	3	随 時	月 日	
○	23 材料出荷証明書	3	随 時	月 日	
	24 塗装関係の使用量の報告書	3	完了時	月 日	
	25 アスファルト調合表・試験表	3	随 時	月 日	
	26 工程指定の報告書（法 第 12 条 3 項）	3	随 時	月 日	写真添付のこと
○	27 工事打合簿	3	随 時	月 日	
○	28 社内検査表	3	完了時	月 日	
○	29 竣工図（文字入り製本・A 3 版及び A 4 版）	3	完了時	月 日	原図を訂正のこと
○	30 各工事保証書	3	完了時	月 日	
	31 鍵番号表	3	完了時	月 日	
○	32 電気絶縁抵抗試験表	3	完了時	月 日	
	33 テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	3	完了時	月 日	
○	34 接地抵抗試験表	3	完了時	月 日	
○	35 水圧試験報告書	3	完了時	月 日	
○	36 ガス気密試験報告書	3	完了時	月 日	
	37 電気メーター指針表	3	完了時	月 日	
	38 水道メーター指針表	3	完了時	月 日	
	39 ガスメーター指針表	3	完了時	月 日	
○	40 完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	3	完了時	月 日	C D データ
○	41 総合仮設計画書（安全計画書含む）	3	5 日以内	月 日	A 3 版程度の図面添付
○	42 上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	3	随 時	月 日	
○	43 提出書類綴込み用空ファイル	3	5 日以内	月 日	10 c m 用程度
○	44 退職金共済制度	3	随 時	月 日	
○	45 再生資源利用計画書・産廃報告	3	完了時	月 日	
○	46 安全実施報告書（KY 等）	3	随 時	月 日	
○	47 社会保険等	3	随 時	月 日	

工事が手前に隣接する備北地区消防組合三次消防署甲奴出張所へ工事に必要な手続きを請負者において行うこと。  
また完了手続きも同様とする。

工事概要

1  工事名称

甲奴支所仮庁舎改修工事

2  建築場所

三次市甲奴町西野74番地  甲奴コミュニティセンター

3  用途地域

○指定なし・第1種住居地域

4  防火地域

・防火・準防火(○指定なし、・法22条区域)

5  建い率

・70%容積率・400%○指定なし

6  主要用途

事務所(庁舎)

7  工事種別

・新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕○改修

8  構造階数

○RC造2階建

9  建築種別

・耐火建築物・準耐火建築物イ・準耐火建築物ロ―・準耐火建築物ロ・二・その他

10 敷地面積

615.58

11 建築面積

12 延床面積

13  工事種目

1, 建築工事  一式  
2, 電気設備工事  一式  
3, 上記に伴う工事  一式

14  別途工事

建築工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「標準」という。）

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。  
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。  
○印の付かない場合は、○印の付いたものを適用する。  
○印と○印の付いた場合は、共に適用する。  
(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
(4) 特記事項に記載の(別 )は(5.3.7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。  
(5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また( )内は製品名を示す。  
(6) [G] 印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」の特定調達品目を示す。  
(7) 瑕疵担保調査・建設工事請負契約款に定める期間内

章

1 一般共通事項

①  通用基準等

○建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官庁営繕部建築監修  平成22年版）  
○建築設備設計基準・同解説（建設大臣官庁営繕部監修  平成10年版）  
○工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編（国土交通省大臣官庁営繕部監修）

②  工事実績情報の登録

適用する

(1.1.4)

③  品質計画

○建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。  
風速（V0=30）  
地表面粗度区分（・・・○・）  
○積雪区分  告示第1455号  cm

(1.2.2)

④  電気保安技術者

工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、  
電気工作物の保安の業務を行うものとする。  
・要  ○不要

(1.3.3)

5  条件明示項目

(1.3.5)

⑥  発生材の処理等

・引渡しを要するもの( )  
・特別管理産業廃棄物( )  
・現場再利用を図るもの( )  
○再生資源化を図るもの( )  
(・建設発生土・コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊  ○建設発生木材  ○鉄くず)  
○上記以外  1.1.13(b)(5)及び監督職員との協議による。  
(1) 建設工事（解体撤去工事も含む）から発生する建設廃棄物は、「産業物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、建設副産物適正処理推進要綱に基づき適正に処理すること。  
また、元請け業者は、本工事により発生する特定建設資材廃棄物（特定建設資材（コンクリート、アスファルト・コンクリート及び木材）が廃棄物になったもの）については建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法。」）及び「産業物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃掃法。」）を遵守し、適正に処理すること。  
(2) 元請け業者は、請け負った建設工事の全部若しくは主たる部分及び他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事以外の部分を他の建設業を営む者に請け負わせようとする時は、当該他の建設業を営むものに対して、建設リサイクル法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について告知すること。  
(3) 建設工事の元請け業者は、「建設廃棄物処理計画書」、「再生資源利用計画書及び「再生資源利用促進計画書」のとおり建設廃棄物が適正に処理されたことを確認するとともに、必要に応じて現地に於いて現地による確認、立入検査を行うこと。  
(4) 提出書類  
元請け業者は、工事着手前に、次の書類を監督員に提出すること。  
○建設廃棄物処理施工計画書  
以下の書類を添付すること。  
ア  産業物処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分）の許可の写し  
イ  運搬ルート及び処分場の位置、事業の範囲、処理能力、処理方法を明示したもの。  
ウ  処分場の現地確認写真  
エ  建設工事の元請け業者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分）との2者の業務委託契約書の写し  
○再生資源利用計画書  ○再生資源利用促進計画書

(1.3.8)

9  特別な材料の工法

10  技能士

11  化学物質の濃度測定

7  建築材料等

8  化学物質を放散する建築材料等

⑦  建築材料等

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとしJIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。  
(1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること  
(2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること  
(3) 安定的な供給が可能であること  
(4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること  
(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること  
(6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること  
なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの要となる資料又は外部機関（(社)公共建築協会「建築材料等評価名簿」）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。  
また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。  
使用する材料・製品はアスベストが含有しないものとすること。  
本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。  
1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板層積材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないが、放散が極めて少ないものとする。  
2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないが、放散が極めて少ないものとする。  
3) 接着剤はフタル酸ジ・n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないが、放散が極めて少ないものとする。  
4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないが、放散が極めて少ないものとする。  
5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないが、放散が極めて少ないものとする。  
また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。  
規制対象外  
JIS及びJASのF規格品  
建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品  
下記表示のあるJAS規格品  
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用  
b. 接着剤等不使用  
c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用  
d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用  
e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用  
f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用  
第三種  
JIS及びJASのF規格品  
建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品  
旧JISのE0規格品  
旧JASのF0c規格品  
標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

⑧  化学物質を放散する建築材料等

標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

⑨  完成図等

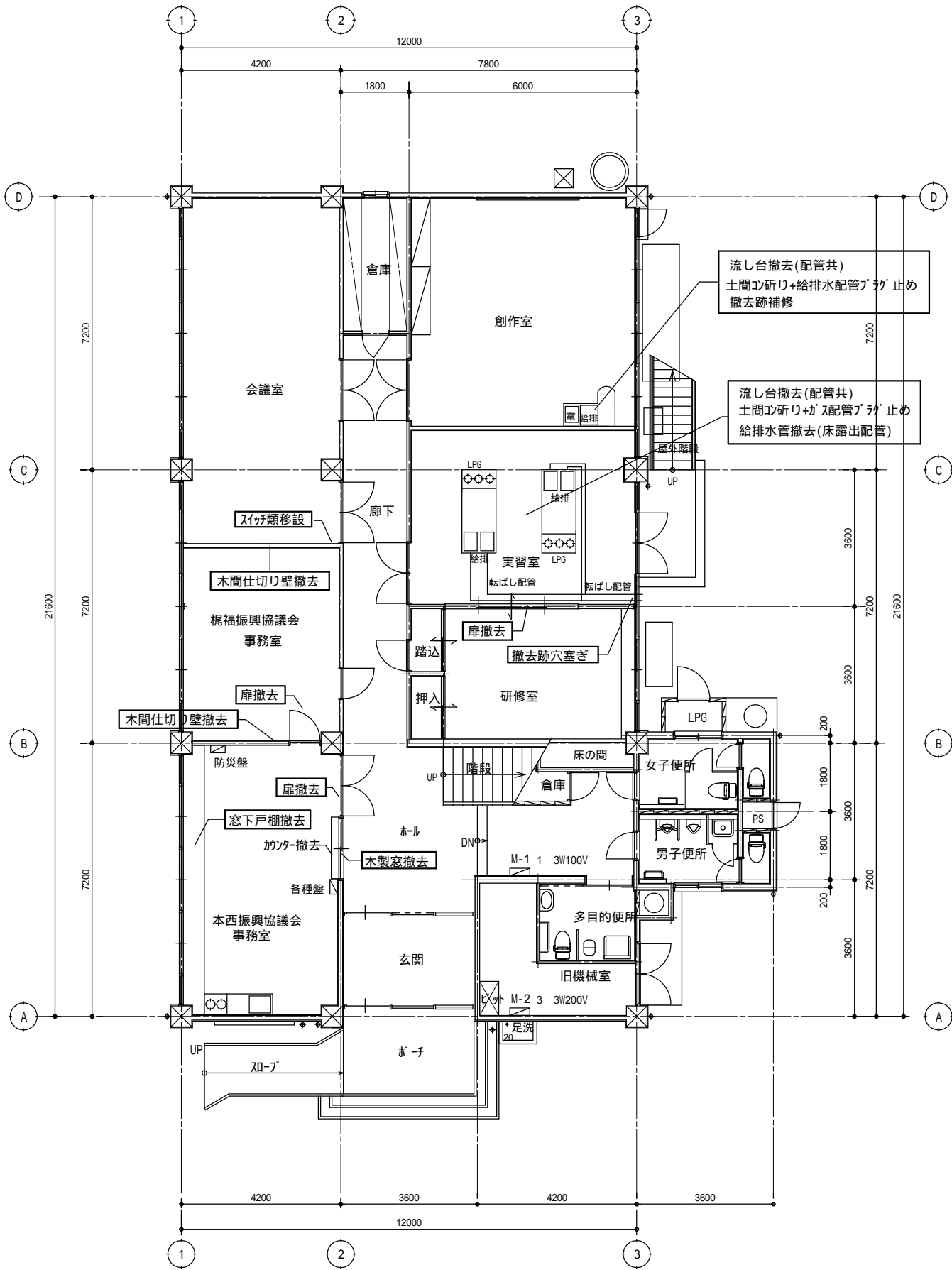
作成する  ・作成しない  
完成図（CADデータ等）  提出部数  各3部  ・部  
A2版2ツ折張り合せ製本  3部  
A3版2ツ折張り合せ製本  3部  
施工図  提出部数  3部  ・部  
A3版2ツ折張り合せ製本（仕様は監督職員と打合せによる。）  3部  
施工計画書  提出部数  3部  ・部  
保全に関する資料  提出部数  3部  ・部  
下記のものを監督職員に提出する。ただし、原稿は撮影業者の保管とする。  
分類・規格  撮影箇所数  提出部数  原稿の大きさ（mm）  
○カラー  
キャビネ版  
べた焼  
(他に外観正画1カットのみ5枚(カラーキャビネ版)提出)  
カラー半切大判パネル  
324×400（mm）  
外部( )内部( )  
2  
○電子データ  
外部(6)内部(各室2枚)  
3  
1000万画素以上  
300dpi以上  
100×125以上の原板を使う場合は、監督職員にあらかじめべた焼を提出し確認を受ける。  
電子データは、RGB（フルカラー）、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出とする。  
撮影業者  監督職員の承諾する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）  
⑭ 設備工事との取合い  
設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。  
⑮ 設計GL  
図示  ○設計GL＝現状GL（既設建仕に準ずる）  
⑯ 工事写真  
17 保証書  
・屋根工事  ・金属板葺き  ・元請け業者、屋根施工業者の連名  ・保証期間：10年  ・メー保証共  
2 仮設工事  
① 監督職員事務所  
規模及び仕上げの程度は現場説明書による  ・指示による  ○設計ない  (2.3.1)  
② 工事用水  
構内既存の施設  利用できない  ○利用できる(有償・無償)  (2.3.1)  
③ 工事用電力  
構内既存の施設  利用できない  ○利用できる(有償・無償)  (2.3.1)  
3 土工事  
1 埋戻し及び盛土  
種別  ・A種  B種  ・C種  ・D種  (3.2.3)(表3.2.1)  
・建設汚泥から再生した処理土  [G]  
2 建設発生土の処理  
・現場説明書による  ・構外搬出適切処理  (3.2.5)  
・構内指示の場所にたい種  ・構内指示の場所に敷き均し  
・建物周囲は、真砂土厚100mm敷き込み上転圧整地のこと。(2m範囲)（保育所側）  
4 地業工事  
1 既製コンクリート杭地業  
1A 地盤改良  
種類  
高強度プレストレストコンクリート杭  
図示  
試験杭  
杭径（mm）  杭長（m）及び種別  継手数  セット数  備考  
本杭  
杭頭の処理  切断しない  (4.3.7)  
先端部形状  開放形  ・閉そく平たん形  (4.3.2)  
杭の継手  建築基準法に基づく指定又は認定を受けた継手を使用してもよい。  
施工法  (4.3.3～5)  
・特定埋込み杭工法  
工法  ・プレボーリング拡大根固め工法  ・中堀拡大根固め工法  
H13国土文告1113号第6による支持力算定式で  ＝250程度を採用できる工法  
杭周固液  ・使用する  
セメントの種類  6章コンクリート工事のセメントの種類による  
コンクリートの種別及び設計基準強度  (4.5.3)(表4.5.1)  
( )種かつ(2.1)N/mm<sup>2</sup>以上  
鉄筋の種類  5章鉄筋工事の鉄筋の種類による  (4.5.3)  
堀削工法  ・アースドリル工法（安定液使用  ・無水掘削）  
リバーシ工法  
・オルケーシング工法（孔内の水張  ・行  ・行わない）  
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法  (4.5.5)  
・拡底杭工法（安定液使用  ・）  
・深埋  
側壁測定  ・行  ・行わない  (4.5.4)  
・行  ・行  ・行  
セメントの種類  6章コンクリート工事のセメントの種類による  
・別図参照  
2A 鋼管杭  
・タイル張り  
3 砂利地業  
再生クラッシュラン  [G]  ・切込み砂利及び切込み砕石  ・図示  (4.6.3)  
4 床下防湿層  
施工箇所  ・建物内土間コンクリート下（全面）  
・1階の室内となる部分のコンクリート下（バルコニー、開放廊下、屋外階段、1階ボーチ下を除く）  
5 鉄筋工事  
1 鉄筋の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄筋の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄筋の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
6 鉄筋工事  
1 鉄筋の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄筋の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄筋の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
7 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
8 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
9 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
10 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
11 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
12 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
13 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
14 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
15 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
16 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
17 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
18 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
19 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
20 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
21 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
22 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
23 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
24 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
25 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
26 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
27 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
28 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
29 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
30 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
31 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
32 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
33 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
34 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
35 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
36 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
37 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
38 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
39 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
40 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
41 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
42 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
43 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
44 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
45 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋  ガス圧接  ・重な継手  (5.3.4)  
3 鉄骨の最小かぶり厚さ  
最小かぶり厚さは目地底から算定する。  
・全ての箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。  
施工箇所  標仕表5.3.6の値に加える寸法（mm）  
・構造参照  10  ・20  
46 鉄骨工事  
1 鉄骨の種類  
種類の記号  呼び名（mm）  
○SD295A  D16以下  
・SD345  D19～D25  
・SD390  D29以上  
2 鉄骨の継手  
呼び名19mm以上の柱、梁の主筋

7 鉄骨工事 （構造設計標準仕様に準拠）	8 耐久装置	9 アンカーボルトの保持 及び埋込み工法	10 柱底均しモルタル工法	① モルタル塗り材料	② 左官工事	15 左官工事	16 建具工事	17 防水工事	18 電気設備	19 設備工事	20 設備工事	21 設備工事	22 設備工事	23 設備工事	24 設備工事	25 設備工事	26 設備工事	27 設備工事	28 設備工事	29 設備工事	30 設備工事	31 設備工事	32 設備工事	33 設備工事	34 設備工事	35 設備工事	36 設備工事	37 設備工事	38 設備工事	39 設備工事	40 設備工事	41 設備工事	42 設備工事	43 設備工事	44 設備工事	45 設備工事	46 設備工事	47 設備工事	48 設備工事	49 設備工事	50 設備工事	51 設備工事	52 設備工事	53 設備工事	54 設備工事	55 設備工事	56 設備工事	57 設備工事	58 設備工事	59 設備工事	60 設備工事	61 設備工事	62 設備工事	63 設備工事	64 設備工事	65 設備工事	66 設備工事	67 設備工事	68 設備工事	69 設備工事	70 設備工事	71 設備工事	72 設備工事	73 設備工事	74 設備工事	75 設備工事	76 設備工事	77 設備工事	78 設備工事	79 設備工事	80 設備工事	81 設備工事	82 設備工事	83 設備工事	84 設備工事	85 設備工事	86 設備工事	87 設備工事	88 設備工事	89 設備工事	90 設備工事	91 設備工事	92 設備工事	93 設備工事	94 設備工事	95 設備工事	96 設備工事	97 設備工事	98 設備工事	99 設備工事	100 設備工事	101 設備工事	102 設備工事	103 設備工事	104 設備工事	105 設備工事	106 設備工事	107 設備工事	108 設備工事	109 設備工事	110 設備工事	111 設備工事	112 設備工事	113 設備工事	114 設備工事	115 設備工事	116 設備工事	117 設備工事	118 設備工事	119 設備工事	120 設備工事	121 設備工事	122 設備工事	123 設備工事	124 設備工事	125 設備工事	126 設備工事	127 設備工事	128 設備工事	129 設備工事	130 設備工事	131 設備工事	132 設備工事	133 設備工事	134 設備工事	135 設備工事	136 設備工事	137 設備工事	138 設備工事	139 設備工事	140 設備工事	141 設備工事	142 設備工事	143 設備工事	144 設備工事	145 設備工事	146 設備工事	147 設備工事	148 設備工事	149 設備工事	150 設備工事	151 設備工事	152 設備工事	153 設備工事	154 設備工事	155 設備工事	156 設備工事	157 設備工事	158 設備工事	159 設備工事	160 設備工事	161 設備工事	162 設備工事	163 設備工事	164 設備工事	165 設備工事	166 設備工事	167 設備工事	168 設備工事	169 設備工事	170 設備工事	171 設備工事	172 設備工事	173 設備工事	174 設備工事	175 設備工事	176 設備工事	177 設備工事	178 設備工事	179 設備工事	180 設備工事	181 設備工事	182 設備工事	183 設備工事	184 設備工事	185 設備工事	186 設備工事	187 設備工事	188 設備工事	189 設備工事	190 設備工事	191 設備工事	192 設備工事	193 設備工事	194 設備工事	195 設備工事	196 設備工事
----------------------------	-----------	----------------------------	------------------	---------------	-----------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

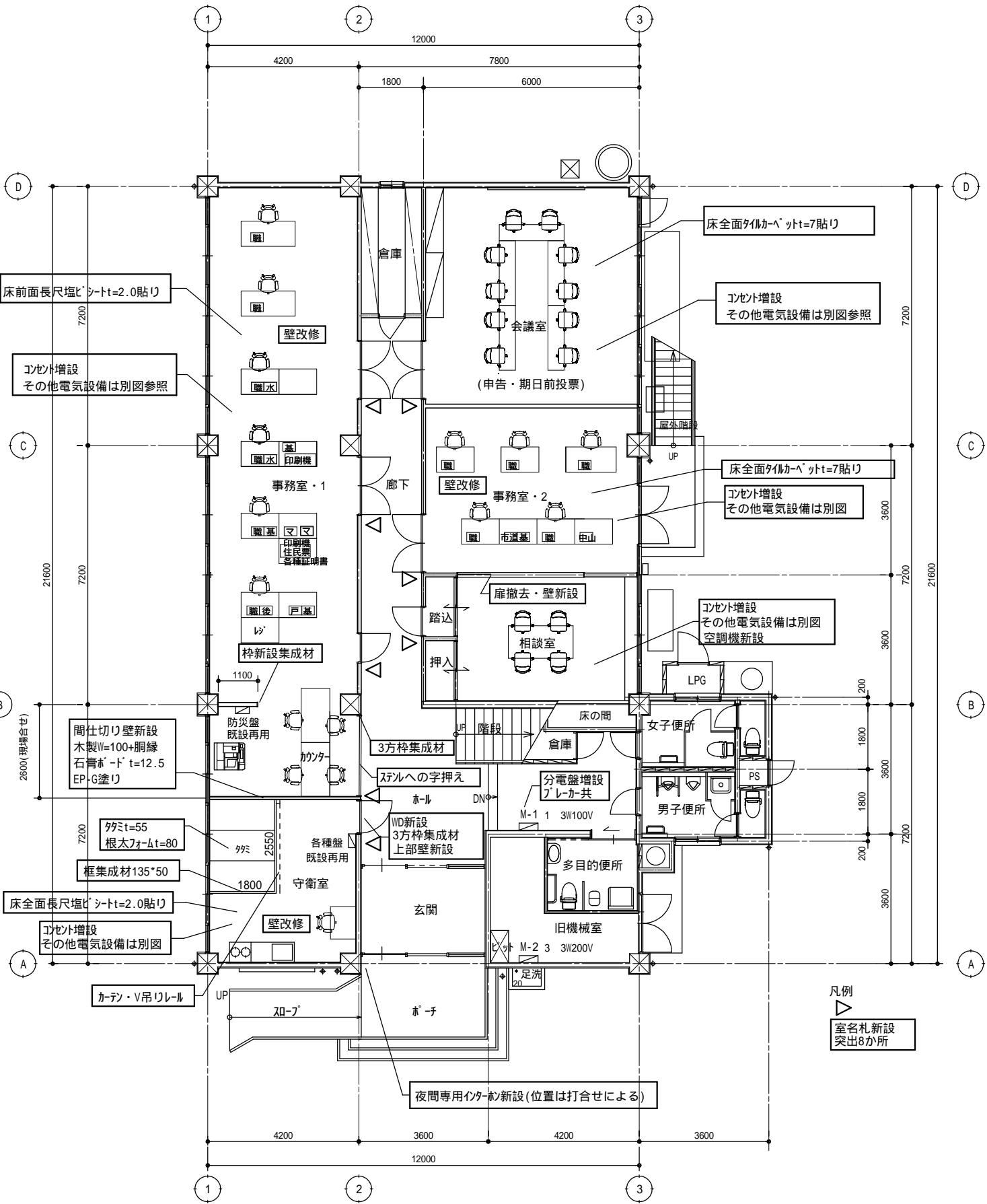


[illegible]

20 ① リフト及びその他の工事	7 黒板及び ホワイトボード	<table><tr><th colspan="4">( 2 0 . 2 . 8 )</th></tr><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>色 彩</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・黒板</td><td>焼付け ・図示</td><td>緑 ・黒 緑 ・黒</td><td>平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td></tr><tr><td>・ホワイト ボード</td><td>ほうろう 1200×900 (行事用) ・図示</td><td>白</td><td>平面 ・曲面 ・スクリーン付引分 アルミ枠 ・木枠</td></tr></table> <p>・取付位置は打合わせによる</p> <p>寸法 (mm) ・図示 ・溝掃・消毒 ( 2 0 . 2 . 9 ) 厚さ (mm) 5 ・図示</p> <p>8 鏡</p> <p>9 表示標識</p> <p>衝突防止表示 図示 (市販品 ステンレス製 径約30mm ・ ) ( ・両面 ・片面) ・無し</p> <p>( 2 0 . 2 . 1 0 )</p> <p>表示標識、案内用図記号については J I S Z 8 2 1 0 による 誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。</p> <p>10 煙突用成形ラインニング</p> <p>・煙突用成形ラインニング材 最高使用温度 6 5 0 ・ 4 0 0</p> <p>( 2 0 . 2 . 1 1 )</p> <p>・キャストブル耐火材 工 法 こて押さえ 最高使用温度 4 0 0</p> <p>( 2 0 . 2 . 1 2 )</p> <p>① ブラインド</p> <table><tr><th>形 式</th><th>種 類</th><th>スラットの材質</th><th>スラットの幅 (mm)</th></tr><tr><td>模型</td><td>ギヤ式 ☉ロード式 ・操作棒式</td><td>アルミニウム合金製</td><td>2 5</td></tr><tr><td>・縦型</td><td>・1本操作コード ・2本操作コード</td><td>・アルミスラット ・クロススラット</td><td>・ 8 0 ・ 1 0 0</td></tr></table> <p>・シルキーS(タチカワ同等品) 防火性能 有り</p> <p>( 2 0 . 2 . 1 3 )</p> <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">装 置</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>電動</th><th>手引</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p>( 2 0 . 2 . 1 4 )</p> <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th>形 式</th><th colspan="3">装 置</th><th rowspan="2">ひだの種類</th><th rowspan="2">性 能</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>片引</th><th>引分</th><th>電動</th><th>ひも引</th><th>手引</th></tr><tr><td>守衛室</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.5</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <p>・硝幕 (ミュンヘンS(サンゲツ同等品) ☉カーテン(タチカワ(タチカワ同等品) ) ) ・図示</p> <p>( 2 0 . 2 . 1 4 )</p> <p>④ カーテンレール</p> <p>材 種 アルミニウム製 ・ ステンレス製 ( W ) 形 式 ☉片引き ・引分け ( 硝幕用は3 0 0 mm以上の召合せの重掛けとする )☉図示 既設品、移設再利用</p> <p>・市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ (mm) ・ 9 0 ×1 5 0 1 2 0 ×8 0 ・ 1 2 0 ×1 5 0 ・ 1 5 0 ×8 0 ・ 色 彩 B - 1 ・ B - 2 ( ブラウン系 ・ブラック ・スタンカラー) ・図示 (集成材 (120×100×25 SGP塗リ)</p> <p>15 ブラインドボックス 及びカーテンボックス</p> <p>16 耐震スリット</p> <table><tr><th colspan="2">方 向</th><th>タイプ</th><th>耐火性能</th><th>防水性能</th></tr><tr><td>・垂直方向</td><td rowspan="2">完全 (金貫通型) スリット</td><td rowspan="2"></td><td>・耐火型</td><td>・有り</td></tr><tr><td>・水平方向</td><td>・非耐火型</td><td>・無し</td></tr></table> <p>17 止水板</p> <table><tr><th>目 地</th><th>内壁 (幅×深さ)</th><th>外壁 (幅×深さ)</th></tr><tr><td>目地材</td><td>シーリング材 (見え掛かりのみ)</td><td>シーリング材 (内外とも)</td></tr><tr><td>目地寸法 (mm)</td><td>2 0 ×1 0</td><td>2 0 ×1 0 ・図示</td></tr></table> <p>・構造図を優先する</p> <p>形 状 ・据置式 ・壁張り式 ・差込式 寸 法 製造所</p> <p>① 天井点検口</p> <p>材 質 アルミニウム製 ( 懸縁タイプ ・ 目地タイプ ) ☉4 5 0 角 ・ 6 0 0 角 ・ 溝掃 ・ 消毒 ・ 浴室 1 所</p> <p>19 床点検口</p> <p>材 質 アルミニウム製 ・ ステンレス製 ( 受け枠 アルミ製 ・ ステンレス製 ) 6 0 0 角 ・ 溝掃 ・ 消毒</p> <p>20 鋼製書架及び物品櫃</p> <table><tr><th>種 類</th><th>規格等</th><th>耐荷重による種類</th></tr><tr><td>・鋼製書架</td><td>J I S S 1 0 3 9 の規格による</td><td>水平荷重 又は 水平荷重</td></tr><tr><td>・鋼製物品櫃</td><td>J I S S 1 0 4 0 の規格による</td><td>1 種 ・ 2 種 ・ 3 種</td></tr></table> <p>21 かざ箱</p> <p>市販品 形 式 ・ 2 0 組用 ・ 6 0 組用 ・ 1 2 0 組用 ・ 4 0 組用 KB-20E (大建プラスチック同等品) ・ 携帯用 ・ 固定用 ・ 携帯、固定兼用 ( 固定位置は監督員の指定する場所とする )</p> <p>22 くつみきマット</p> <p>市販品 材 質 ・塩化ビニル製 (コイル状 ステンレス製受枠) ・ ビニル製 (ステンレス製受枠) ・硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ ステンレス製 (受枠とも) ・ フレッシュユマット 7mm ( ミズシマ同等品 )</p> <p>23 流し台ユニット他</p> <p>・図示</p> <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 ( L = mm )</th><th>適用内容</th><th>規格・品質等</th></tr><tr><td>・流し台</td><td>1 2 0 0 ・ 1 5 0 0 ・ 1 8 0 0</td><td>トラップ付き</td><td>B L 製品 又は B L に準ずる仕様、 B L 同等品</td></tr><tr><td>・コンロ台</td><td>6 0 0 ・ 7 0 0</td><td>バックガード 有り</td><td>・図示</td></tr><tr><td>・つり戸棚</td><td>1 2 0 0 ・ 1 4 0 0 ・ 1 5 0 0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・水切り棚</td><td>1 2 0 0 ・ 9 0 0</td><td>ステンレス製 1 段式</td><td>市販品</td></tr></table> <p>24 屋内掲示板</p> <p>枠の材質 アルミニウム製 ・ 木枠 枠塗装 ・ S O P ・ C L U P 表面の材質 塩ビ発泡シート張り ・ 掲示板用クロス 押縁 ・ 無 ・ 有 木脚縁組 縦 @ 9 1 0 横 @ 4 5 0 以下 ラウン合板 T 2 &lt; 5 . 5</p> <p>25 洗面カウンター</p> <p>材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り ( 心材 : 集成材 ) ・ 人工大理石 ・ 図示 奥行き (mm) ・約 4 5 0 ・ 約 6 0 0 ・ 図示</p>	( 2 0 . 2 . 8 )				種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考	・黒板	焼付け ・図示	緑 ・黒 緑 ・黒	平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	・ホワイト ボード	ほうろう 1200×900 (行事用) ・図示	白	平面 ・曲面 ・スクリーン付引分 アルミ枠 ・木枠	形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	模型	ギヤ式 ☉ロード式 ・操作棒式	アルミニウム合金製	2 5	・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・ 8 0 ・ 1 0 0	施工箇所	装 置		備 考	電動	手引																	施工箇所	形 式	装 置			ひだの種類	性 能	備 考	片引	引分	電動	ひも引	手引	守衛室	○					1.5																										方 向		タイプ	耐火性能	防水性能	・垂直方向	完全 (金貫通型) スリット		・耐火型	・有り	・水平方向	・非耐火型	・無し	目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)	目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)	目地寸法 (mm)	2 0 ×1 0	2 0 ×1 0 ・図示	種 類	規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架	J I S S 1 0 3 9 の規格による	水平荷重 又は 水平荷重	・鋼製物品櫃	J I S S 1 0 4 0 の規格による	1 種 ・ 2 種 ・ 3 種	種 類	寸法 ( L = mm )	適用内容	規格・品質等	・流し台	1 2 0 0 ・ 1 5 0 0 ・ 1 8 0 0	トラップ付き	B L 製品 又は B L に準ずる仕様、 B L 同等品	・コンロ台	6 0 0 ・ 7 0 0	バックガード 有り	・図示	・つり戸棚	1 2 0 0 ・ 1 4 0 0 ・ 1 5 0 0			・水切り棚	1 2 0 0 ・ 9 0 0	ステンレス製 1 段式	市販品
	( 2 0 . 2 . 8 )																																																																																																																																																			
	種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考																																																																																																																																																
	・黒板	焼付け ・図示	緑 ・黒 緑 ・黒	平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																																																																																																																																																
	・ホワイト ボード	ほうろう 1200×900 (行事用) ・図示	白	平面 ・曲面 ・スクリーン付引分 アルミ枠 ・木枠																																																																																																																																																
	形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																																																																																																																																																
	模型	ギヤ式 ☉ロード式 ・操作棒式	アルミニウム合金製	2 5																																																																																																																																																
	・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・ 8 0 ・ 1 0 0																																																																																																																																																
	施工箇所	装 置		備 考																																																																																																																																																
		電動	手引																																																																																																																																																	
施工箇所	形 式	装 置			ひだの種類	性 能	備 考																																																																																																																																													
	片引	引分	電動	ひも引				手引																																																																																																																																												
守衛室	○					1.5																																																																																																																																														
方 向		タイプ	耐火性能	防水性能																																																																																																																																																
・垂直方向	完全 (金貫通型) スリット		・耐火型	・有り																																																																																																																																																
・水平方向			・非耐火型	・無し																																																																																																																																																
目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)																																																																																																																																																		
目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)																																																																																																																																																		
目地寸法 (mm)	2 0 ×1 0	2 0 ×1 0 ・図示																																																																																																																																																		
種 類	規格等	耐荷重による種類																																																																																																																																																		
・鋼製書架	J I S S 1 0 3 9 の規格による	水平荷重 又は 水平荷重																																																																																																																																																		
・鋼製物品櫃	J I S S 1 0 4 0 の規格による	1 種 ・ 2 種 ・ 3 種																																																																																																																																																		
種 類	寸法 ( L = mm )	適用内容	規格・品質等																																																																																																																																																	
・流し台	1 2 0 0 ・ 1 5 0 0 ・ 1 8 0 0	トラップ付き	B L 製品 又は B L に準ずる仕様、 B L 同等品																																																																																																																																																	
・コンロ台	6 0 0 ・ 7 0 0	バックガード 有り	・図示																																																																																																																																																	
・つり戸棚	1 2 0 0 ・ 1 4 0 0 ・ 1 5 0 0																																																																																																																																																			
・水切り棚	1 2 0 0 ・ 9 0 0	ステンレス製 1 段式	市販品																																																																																																																																																	
21 排水工事	26 防塵壁	・固定式	材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考	網入り底板ガラス ・ 網入り底板ガラス	6 . 8	5 0 0	アルミ製枠付き	種 類	材 質	高さ (mm)	備 考	・垂直降下式 (巻取り型)	不燃布 (不燃認定品)	5 0 0 ・ 8 0 0	ガイドレール 固定式 ( 壁埋込型 ) ・可動式 ( 天井収納型 )	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	5 0 0 ・ 8 0 0	表面仕上げ 天井材張り																																																																																																																														
	材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考																																																																																																																																																
	網入り底板ガラス ・ 網入り底板ガラス	6 . 8	5 0 0	アルミ製枠付き																																																																																																																																																
	種 類	材 質	高さ (mm)	備 考																																																																																																																																																
	・垂直降下式 (巻取り型)	不燃布 (不燃認定品)	5 0 0 ・ 8 0 0	ガイドレール 固定式 ( 壁埋込型 ) ・可動式 ( 天井収納型 )																																																																																																																																																
	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	5 0 0 ・ 8 0 0	表面仕上げ 天井材張り																																																																																																																																																
	22 舗装工事	1 排水管	<table><tr><th colspan="3">( 2 1 . 2 . 1 ) ( 表 2 1 . 2 . 1 ) ( 2 1 . 3 . 3 )</th></tr><tr><th>材 種</th><th>管の種類</th><th>管形状 ( 接合方法 )</th></tr><tr><td>通心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管 ( 1 種 ・ 2 種 )</td><td>8 形 ( ゴム接合 )</td></tr><tr><td>・硬質塩化ビニル管</td><td>VP ・ VU</td><td></td></tr><tr><td>・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管</td><td>・ R E P ・ VU ☑</td><td></td></tr></table> <p>専道部の排水管の敷設 ( 2 1 . 3 . 1 ) ( 2 1 . 3 . 3 ) 図示 ・砂基礎 ( 地盤厚さ 2 0 c m 以上 材料 山砂の類 )</p> <p>2 排水樹及びふた</p> <table><tr><th colspan="2">( 2 1 . 2 . 2 )</th><th>適用荷重</th></tr><tr><td>・水封形</td><td>・密閉形 ( テーパー ・ パッキン式 )</td><td>・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用</td></tr><tr><td>・隔壁欠密形 ( パッキン式 )</td><td>・ 中ふた付密閉形</td><td></td></tr></table> <p>21.2.2.2</p> <p>グレーチングふた ( 2 1 . 2 . 2 )</p> <table><tr><th>材 質</th><th>形 式</th><th>種 類</th><th>適用荷重</th><th>メンバーピッチ</th><th>上面形状</th></tr><tr><td>・鋼製</td><td>受枠付き</td><td>・溝ふた用 ・樹ふた用</td><td>・歩行用 ・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用</td><td>細目</td><td>凹凸形</td></tr><tr><td>・ステンレス製</td><td>ボルト固定 ・ 図示</td><td>・ かさ上げ用 ・ U 字溝用</td><td></td><td>普通目 ・ 細目</td><td>平形 ・ 凹凸形</td></tr></table> <p>3 埋戻し土</p> <p>4 透透管及び透透網</p> <p>22 舗装工事</p> <p>1 盛り土に用いる材料</p> <p>・ A 種 B 種 ・ C 種 ・ D 種 ( 2 2 . 2 . 3 ) ( 表 3 . 2 . 1 )</p> <p>2 道新層及び凍上抑制層 の材料</p> <p>・道新層 川砂、海砂又は良質な山砂 厚さは図示 ・凍上抑制層 再生クラッシャーラン ・ クラッシャーラン 切り込み砂利 ・ 砂 厚さは図示</p> <p>3 路床安定処理</p> <p>添加材料による安定処理 ( 2 2 . 2 . 2 - 3 ) ( 表 2 2 . 2 . 2 ) 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメント B 種 ・ 生石灰 ( ) ・ 消石灰 ( ) 添加量 kg / m ( 骨格 C B R 5 以上 ・ )</p> <p>4 路床土の支持力試験</p> <p>行う ( 乱した土 ・ 乱さない土 ) ( 2 2 . 2 . 5 )</p> <p>5 路床締固め度の試験</p> <p>行う ( 2 2 . 2 . 5 )</p> <p>6 路盤材料 ☑</p> <p>再生クラッシャーラン ( R C - 4 0 ) ・ クラッシャーラン ( C - 4 0 ) 又は クラッシャーランスラグ ( C S - 4 0 ) 透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの</p> <p>7 アスファルト舗装</p> <table><tr><th colspan="3">( 2 2 . 4 . 2 ) ( 表 2 2 . 4 . 1 )</th></tr><tr><th>舗装の種類</th><th>専道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr><tr><td>アスファルト舗装</td><td>無し ・ 有り</td><td>顔料混入加熱アスファルト混合物</td></tr><tr><td>・カラー舗装</td><td>無し ・ 有り</td><td></td></tr></table> <p>カラー舗装の着色骨材 ・ 着色骨材 ( 焼成 ) ・ 着色骨材 ( 樹脂被覆 ) アスファルト 再生アスファルト ☑ ・ ストレートアスファルト</p> <p>( 2 2 . 4 . 3 ) 加熱アスファルト混合物の種類 ( 2 2 . 4 . 4 ) ( 表 2 2 . 4 . 6 )</p> <table><tr><th>区分</th><th>一般地域</th><th>寒冷地域</th></tr><tr><td>表層</td><td>・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 ) ・ 細粒度アスファルト混合物 ( 1 3 )</td><td>・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 F ) ・ 細粒度ギャップアスファルト混合物 ( 1 3 F )</td></tr><tr><td>基層</td><td>・ 粗粒度アスファルト混合物 ( 2 0 )</td><td></td></tr></table> <p>シールコート 行わない ・ 行う ( 施工範囲 : ) ( 2 2 . 4 . 5 )</p> <p>アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・ 行う ( 2 2 . 4 . 6 ) ・ 清掃 早強セメント 使用しない ・ 使用する ( 2 2 . 5 . 3 ) 注入材料 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ ( 2 2 . 5 . 3 ) ( 表 2 2 . 5 . 3 )</p> <p>溶接金網 有り ・ 無し ・ 図示 ( 2 2 . 5 . 3 - 4 ) 厚さ試験 行わない ・ 行う ( 2 2 . 5 . 6 ) ・ 清掃 アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・ 行う ( 2 2 . 6 . 6 ) ( 2 2 . 4 . 6 )</p> <p>9 透水性舗装</p> <p>アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・ 行う ( 2 2 . 6 . 6 ) ( 2 2 . 4 . 6 )</p> <p>10 排水性舗装</p> <p>アスファルト混合物 ( 2 2 . 7 . 3 ) ( 表 2 2 . 7 . 2 ) ・ 改質アスファルト 型 改質アスファルト 型 タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類 ( 2 2 . 7 . 3 ) ( 表 2 2 . 7 . 3 )</p> <table><tr><th colspan="2">適用時期</th><th>種 類</th></tr><tr><td>下記以外</td><td>P K R - T 1</td><td></td></tr><tr><td>冬期</td><td>P K R - T 2</td><td></td></tr></table> <p>アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・ 行う ( 2 2 . 7 . 6 )</p>	( 2 1 . 2 . 1 ) ( 表 2 1 . 2 . 1 ) ( 2 1 . 3 . 3 )			材 種	管の種類	管形状 ( 接合方法 )	通心力鉄筋コンクリート管	外圧管 ( 1 種 ・ 2 種 )	8 形 ( ゴム接合 )	・硬質塩化ビニル管	VP ・ VU		・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	・ R E P ・ VU ☑		( 2 1 . 2 . 2 )		適用荷重	・水封形	・密閉形 ( テーパー ・ パッキン式 )	・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用	・隔壁欠密形 ( パッキン式 )	・ 中ふた付密閉形		材 質	形 式	種 類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状	・鋼製	受枠付き	・溝ふた用 ・樹ふた用	・歩行用 ・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用	細目	凹凸形	・ステンレス製	ボルト固定 ・ 図示	・ かさ上げ用 ・ U 字溝用		普通目 ・ 細目	平形 ・ 凹凸形	( 2 2 . 4 . 2 ) ( 表 2 2 . 4 . 1 )			舗装の種類	専道部の基層	カラー舗装の種類	アスファルト舗装	無し ・ 有り	顔料混入加熱アスファルト混合物	・カラー舗装	無し ・ 有り		区分	一般地域	寒冷地域	表層	・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 ) ・ 細粒度アスファルト混合物 ( 1 3 )	・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 F ) ・ 細粒度ギャップアスファルト混合物 ( 1 3 F )	基層	・ 粗粒度アスファルト混合物 ( 2 0 )		適用時期		種 類	下記以外	P K R - T 1		冬期	P K R - T 2																																																																										
		( 2 1 . 2 . 1 ) ( 表 2 1 . 2 . 1 ) ( 2 1 . 3 . 3 )																																																																																																																																																		
		材 種	管の種類	管形状 ( 接合方法 )																																																																																																																																																
		通心力鉄筋コンクリート管	外圧管 ( 1 種 ・ 2 種 )	8 形 ( ゴム接合 )																																																																																																																																																
・硬質塩化ビニル管		VP ・ VU																																																																																																																																																		
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管		・ R E P ・ VU ☑																																																																																																																																																		
( 2 1 . 2 . 2 )		適用荷重																																																																																																																																																		
・水封形		・密閉形 ( テーパー ・ パッキン式 )	・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用																																																																																																																																																	
・隔壁欠密形 ( パッキン式 )		・ 中ふた付密閉形																																																																																																																																																		
材 質		形 式	種 類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状																																																																																																																																														
・鋼製	受枠付き	・溝ふた用 ・樹ふた用	・歩行用 ・ T - 2 用 ・ T - 6 用 ・ T - 1 4 用 ・ T - 2 0 用	細目	凹凸形																																																																																																																																															
・ステンレス製	ボルト固定 ・ 図示	・ かさ上げ用 ・ U 字溝用		普通目 ・ 細目	平形 ・ 凹凸形																																																																																																																																															
( 2 2 . 4 . 2 ) ( 表 2 2 . 4 . 1 )																																																																																																																																																				
舗装の種類	専道部の基層	カラー舗装の種類																																																																																																																																																		
アスファルト舗装	無し ・ 有り	顔料混入加熱アスファルト混合物																																																																																																																																																		
・カラー舗装	無し ・ 有り																																																																																																																																																			
区分	一般地域	寒冷地域																																																																																																																																																		
表層	・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 ) ・ 細粒度アスファルト混合物 ( 1 3 )	・ 密粒度アスファルト混合物 ( 1 3 F ) ・ 細粒度ギャップアスファルト混合物 ( 1 3 F )																																																																																																																																																		
基層	・ 粗粒度アスファルト混合物 ( 2 0 )																																																																																																																																																			
適用時期		種 類																																																																																																																																																		
下記以外	P K R - T 1																																																																																																																																																			
冬期	P K R - T 2																																																																																																																																																			
23 植栽工事	11 ブロック系舗装	・コンクリート平板舗装 ( 2 2 . 8 . 2 - 3 )	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	普通平板 ( N ) ・ カラー平板 ( C ) ・ 洗出平板 ( W ) ・ 縦石平板 ( S )	3 0 0 角	6 0	砂 ・ モルタル	種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工、目地等	標準ブロック ・ 透水性ブロック ・ 誘導、注意喚起用ブロック ・ 横生ブロック	標準部 8 0 ・ 歩道部 6 0 ・ 8 0 ・ 1 0 0	標準品 ・ 誘導、注意喚起用は黄色系とする 砂目地つめ ・ モルタル目地つめ	項 目	品 質 ・ 性 能	本	セメント J I S R 5 2 1 0 ポルトランドセメント、 J I S R 5 2 1 1 高炉セメント、 J I S R 5 2 1 2 シリカセメント、 J I S R 5 2 1 3 フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。	骨材 清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。	本	混和材料 インターロッキングブロックの品質に影響を及ぼさない。	着色材料 無機質材料を用い、耐候性に優れた、かつインターロッキングブロックの品質及び埋戻しに有害な影響を及ぼさない。	外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。	寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ	普通タイプ	± 3 ± 3 ± 3	透水性タイプ	± 3 ± 3 + 5 - - 1	横生用タイプ	± 3 ± 3 ± 3	曲げ強度 ( N / mm <sup>2</sup> )	普通タイプ 5 . 0 以上 透水性タイプ 3 . 0 以上 横生用タイプ 4 . 0 以上	透水係数 ( c m / s e c )	透水性タイプ 1 × 1 0 <sup>- 2</sup> 以上	圧縮強度 ( N / mm <sup>2</sup> )	普通タイプ 3 2 . 0 以上 透水性タイプ 1 7 . 0 以上	種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層	小鎮石 ( 花こう岩 )	8 0 - 1 0 0 ・	うろこ張り	コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率	・ 1 種 ☑	常温	凍状	白	1 5 0	1 . 0	揮発性有機溶剤の含有率 塗料総質量に対して 5 % 以下	・ 1 種 ☑	加熱						・ 3 種 1 号	溶融	粉体状					通 用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲	行う ・ 行わない	2 0	B 種	植栽範囲 ・ 図示	樹木の樹高 (m)	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲	・ 1 2 以上	1 0 0	A 種	・ 葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 ・ 図示	・ 7 超 ~ 1 2 未満	8 0	・ B 種	・ 3 超 ~ 7 以下	6 0	・ C 種	・ 3 以下	5 0	・ D 種	有機物の含有量 ( 乾物 )	: 7 0 % 以上	炭素窒素比 ( C / N 比 )	: 3 5 以下	陽イオン交換容量 ( 乾物 )	: 7 0 m e q / 1 0 0 g 以上	pH	: 5 . 5 ~ 7 . 5	水分	: 5 5 ~ 6 5 %	地植物試験の結果	: 生育障害その他の異常を認めない	窒素全量 ( 現物 )	: 0 . 5 % 以上	りん酸全量 ( 現物 )	: 0 . 2 % 以下	加里全量 ( 現物 )	: 0 . 1 % 以上	ひ素	: 0 . 0 0 5 % 以下	カドミウム	: 0 . 0 0 0 5 % 以下	水銀	: 0 . 0 0 0 2 % 以下	ニッケル	: 0 . 0 3 % 以下	クロム	: 0 . 0 5 % 以下	鉛	: 0 . 0 1 % 以下	有機物の含有量 ( 乾物 )	: 3 5 % 以上	炭素窒素比 ( C / N 比 )	: 2 0 以下	pH	: 8 . 5 以下	水分	: 5 0 % 以下	窒素全量 ( 現物 )	: 0 . 8 % 以上	りん酸全量 ( 現物 )	: 1 . 0 % 以上	アルカリ分 ( 現物 )	: 1 5 % 以下			
	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																																																																																																																
	普通平板 ( N ) ・ カラー平板 ( C ) ・ 洗出平板 ( W ) ・ 縦石平板 ( S )	3 0 0 角	6 0	砂 ・ モルタル																																																																																																																																																
	種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工、目地等																																																																																																																																																	
	標準ブロック ・ 透水性ブロック ・ 誘導、注意喚起用ブロック ・ 横生ブロック	標準部 8 0 ・ 歩道部 6 0 ・ 8 0 ・ 1 0 0	標準品 ・ 誘導、注意喚起用は黄色系とする 砂目地つめ ・ モルタル目地つめ																																																																																																																																																	
	項 目	品 質 ・ 性 能																																																																																																																																																		
	本	セメント J I S R 5 2 1 0 ポルトランドセメント、 J I S R 5 2 1 1 高炉セメント、 J I S R 5 2 1 2 シリカセメント、 J I S R 5 2 1 3 フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。																																																																																																																																																		
		骨材 清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。																																																																																																																																																		
	本	混和材料 インターロッキングブロックの品質に影響を及ぼさない。																																																																																																																																																		
		着色材料 無機質材料を用い、耐候性に優れた、かつインターロッキングブロックの品質及び埋戻しに有害な影響を及ぼさない。																																																																																																																																																		
外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。																																																																																																																																																			
寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ																																																																																																																																																			
普通タイプ	± 3 ± 3 ± 3																																																																																																																																																			
透水性タイプ	± 3 ± 3 + 5 - - 1																																																																																																																																																			
横生用タイプ	± 3 ± 3 ± 3																																																																																																																																																			
曲げ強度 ( N / mm <sup>2</sup> )	普通タイプ 5 . 0 以上 透水性タイプ 3 . 0 以上 横生用タイプ 4 . 0 以上																																																																																																																																																			
透水係数 ( c m / s e c )	透水性タイプ 1 × 1 0 <sup>- 2</sup> 以上																																																																																																																																																			
圧縮強度 ( N / mm <sup>2</sup> )	普通タイプ 3 2 . 0 以上 透水性タイプ 1 7 . 0 以上																																																																																																																																																			
種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層																																																																																																																																																	
小鎮石 ( 花こう岩 )	8 0 - 1 0 0 ・	うろこ張り	コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装																																																																																																																																																	
種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率																																																																																																																																														
・ 1 種 ☑	常温	凍状	白	1 5 0	1 . 0	揮発性有機溶剤の含有率 塗料総質量に対して 5 % 以下																																																																																																																																														
・ 1 種 ☑	加熱																																																																																																																																																			
・ 3 種 1 号	溶融	粉体状																																																																																																																																																		
通 用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲																																																																																																																																																	
行う ・ 行わない	2 0	B 種	植栽範囲 ・ 図示																																																																																																																																																	
樹木の樹高 (m)	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲																																																																																																																																																	
・ 1 2 以上	1 0 0	A 種	・ 葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 ・ 図示																																																																																																																																																	
・ 7 超 ~ 1 2 未満	8 0	・ B 種																																																																																																																																																		
・ 3 超 ~ 7 以下	6 0	・ C 種																																																																																																																																																		
・ 3 以下	5 0	・ D 種																																																																																																																																																		
有機物の含有量 ( 乾物 )	: 7 0 % 以上																																																																																																																																																			
炭素窒素比 ( C / N 比 )	: 3 5 以下																																																																																																																																																			
陽イオン交換容量 ( 乾物 )	: 7 0 m e q / 1 0 0 g 以上																																																																																																																																																			
pH	: 5 . 5 ~ 7 . 5																																																																																																																																																			
水分	: 5 5 ~ 6 5 %																																																																																																																																																			
地植物試験の結果	: 生育障害その他の異常を認めない																																																																																																																																																			
窒素全量 ( 現物 )	: 0 . 5 % 以上																																																																																																																																																			
りん酸全量 ( 現物 )	: 0 . 2 % 以下																																																																																																																																																			
加里全量 ( 現物 )	: 0 . 1 % 以上																																																																																																																																																			
ひ素	: 0 . 0 0 5 % 以下																																																																																																																																																			
カドミウム	: 0 . 0 0 0 5 % 以下																																																																																																																																																			
水銀	: 0 . 0 0 0 2 % 以下																																																																																																																																																			
ニッケル	: 0 . 0 3 % 以下																																																																																																																																																			
クロム	: 0 . 0 5 % 以下																																																																																																																																																			
鉛	: 0 . 0 1 % 以下																																																																																																																																																			
有機物の含有量 ( 乾物 )	: 3 5 % 以上																																																																																																																																																			
炭素窒素比 ( C / N 比 )	: 2 0 以下																																																																																																																																																			
pH	: 8 . 5 以下																																																																																																																																																			
水分	: 5 0 % 以下																																																																																																																																																			
窒素全量 ( 現物 )	: 0 . 8 % 以上																																																																																																																																																			
りん酸全量 ( 現物 )	: 1 . 0 % 以上																																																																																																																																																			
アルカリ分 ( 現物 )	: 1 5 % 以下																																																																																																																																																			
MEMO		<div><div><div></div></div></div>	有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808	図面名 建築工事特記仕様書(4)	縮尺	製作日	工事名 甲 奴 支 所 仮 庁 舎 改 修 工 事 設 計 図																																																																																																																																													
							1 級 建 築 士	永 井 秀 昭				No. A - 5																																																																																																																																								
							第 111572 号																																																																																																																																													



1階平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

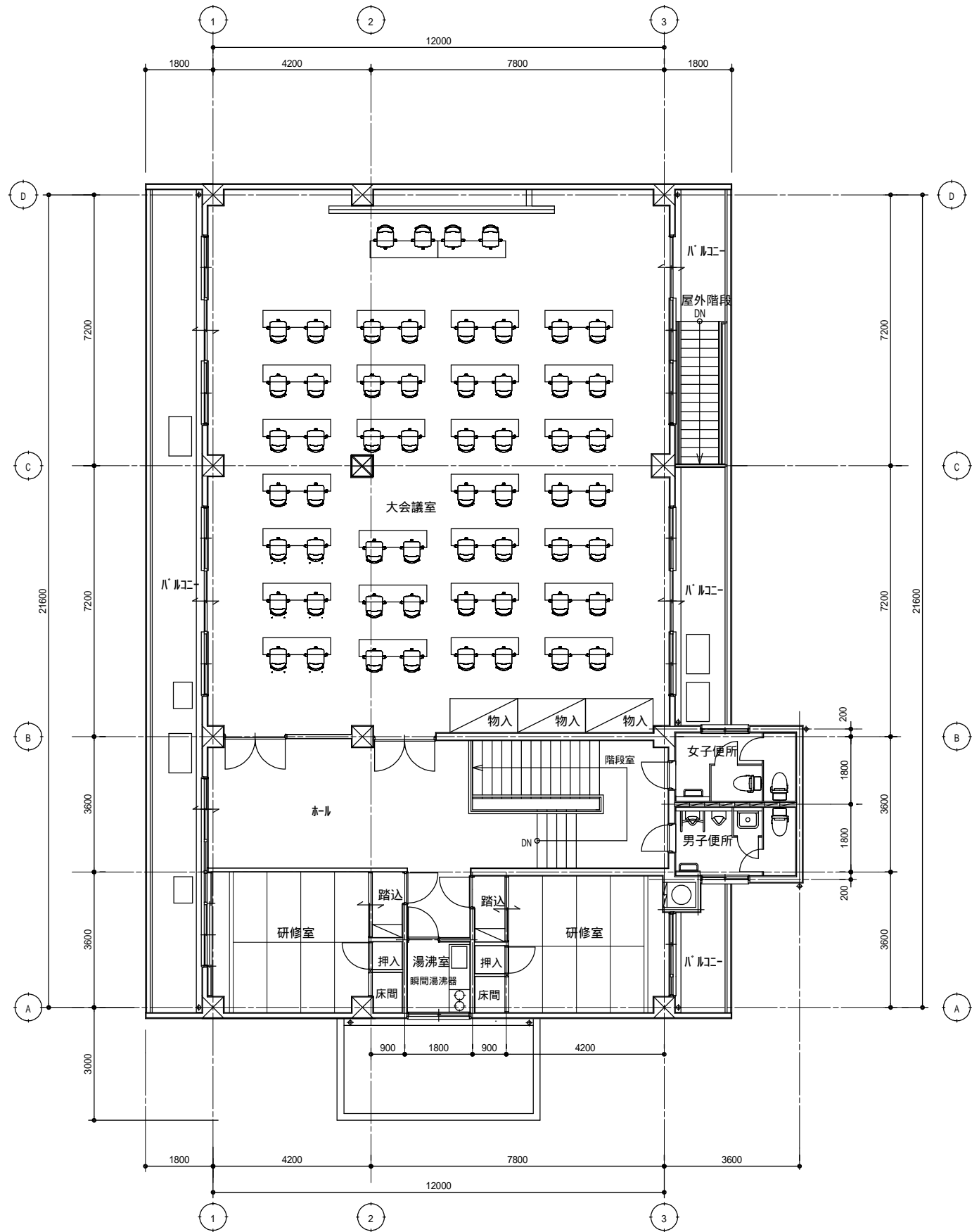
図面名 1 階 平 面 図

縮尺 S=1/100 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

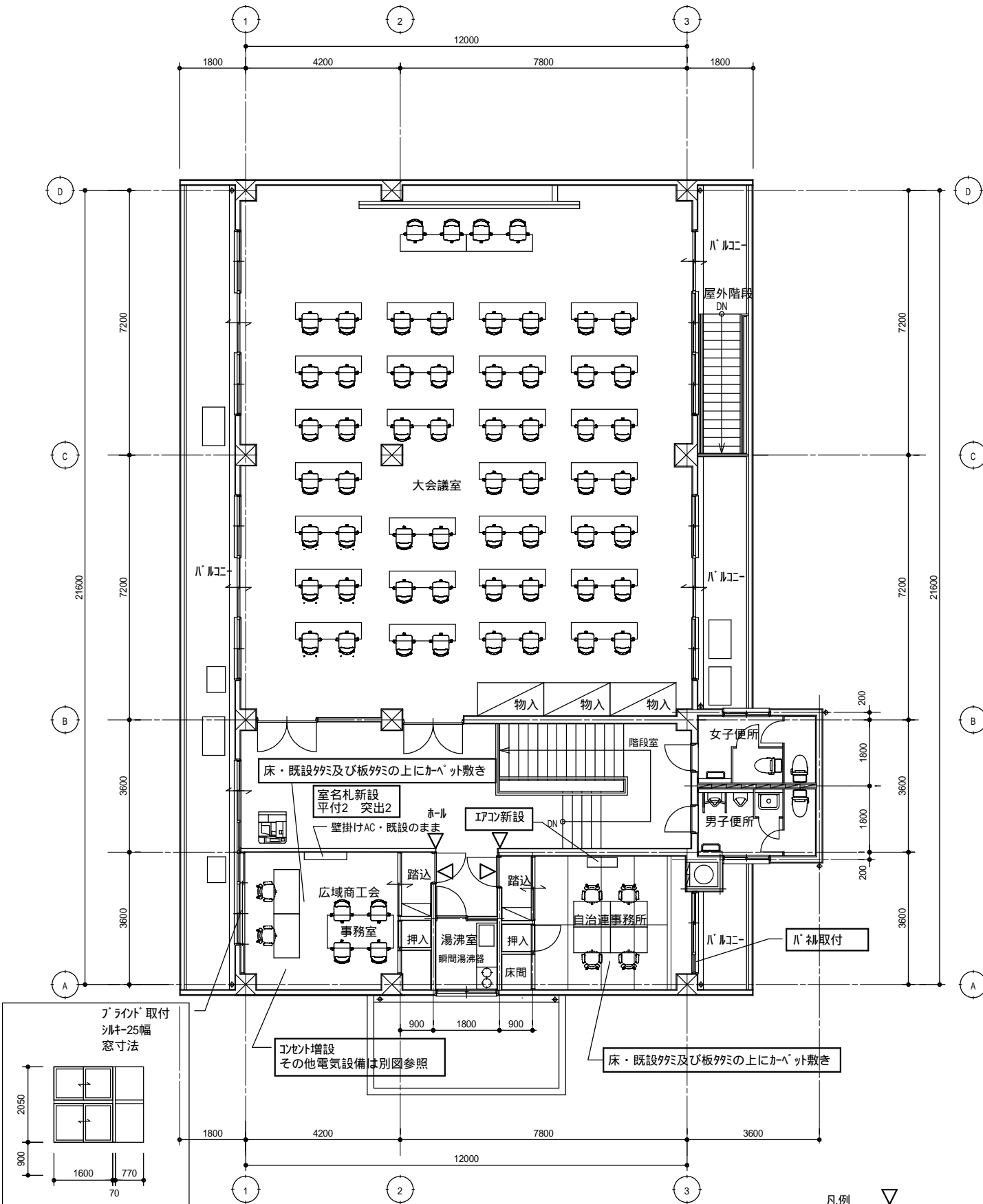
1級建築士 永井秀昭 No. A - 6

改修前



2階平面図 S=1/100

改修後



凡例  
▽  
室名札新設  
平付2 突出2

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )

F A X 0847-67-3808

図面名

2 階 平 面 図

縮尺

S = 1/100

製作日

工事名

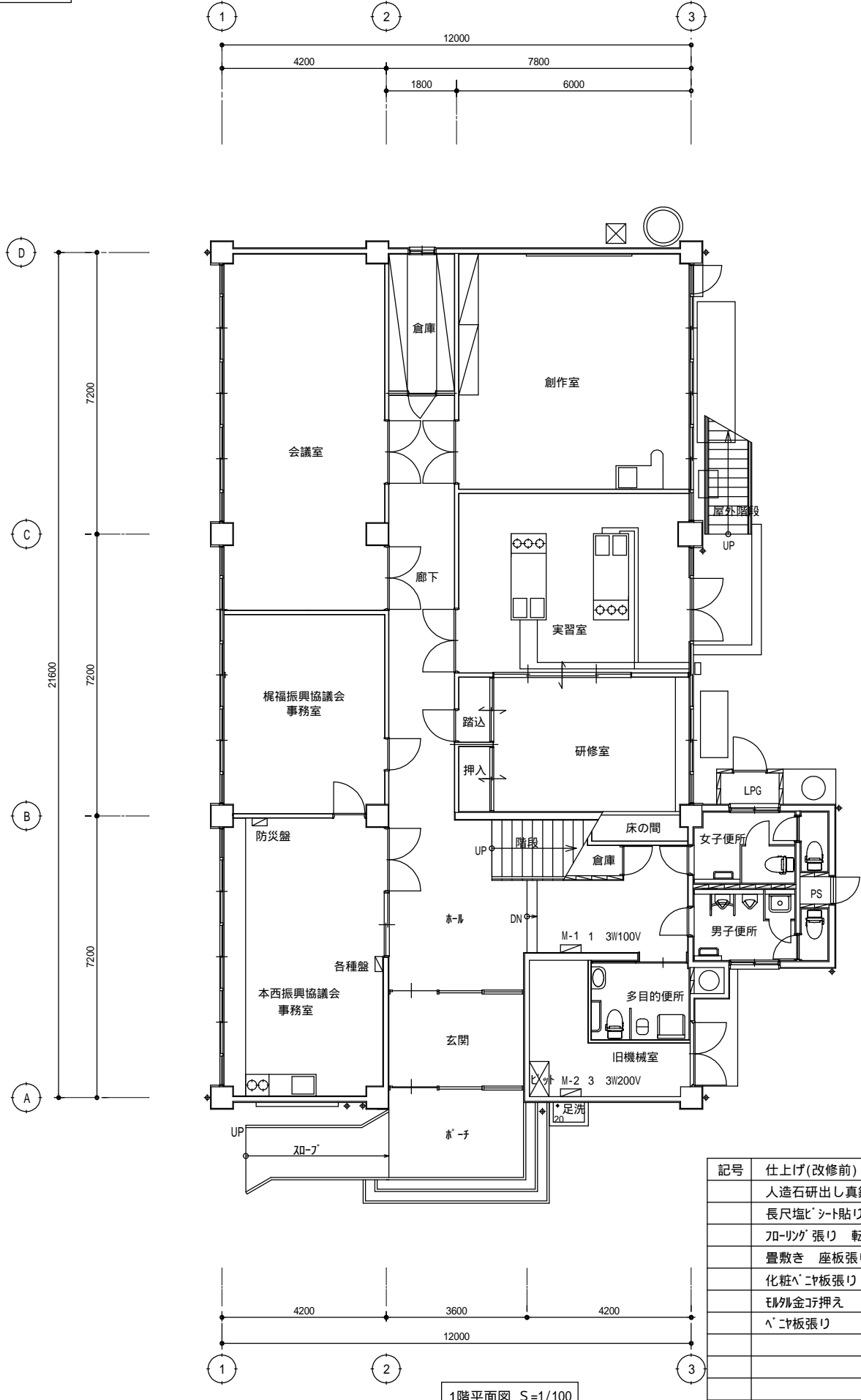
甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士  
第111572号

永井秀昭

No. A - 7

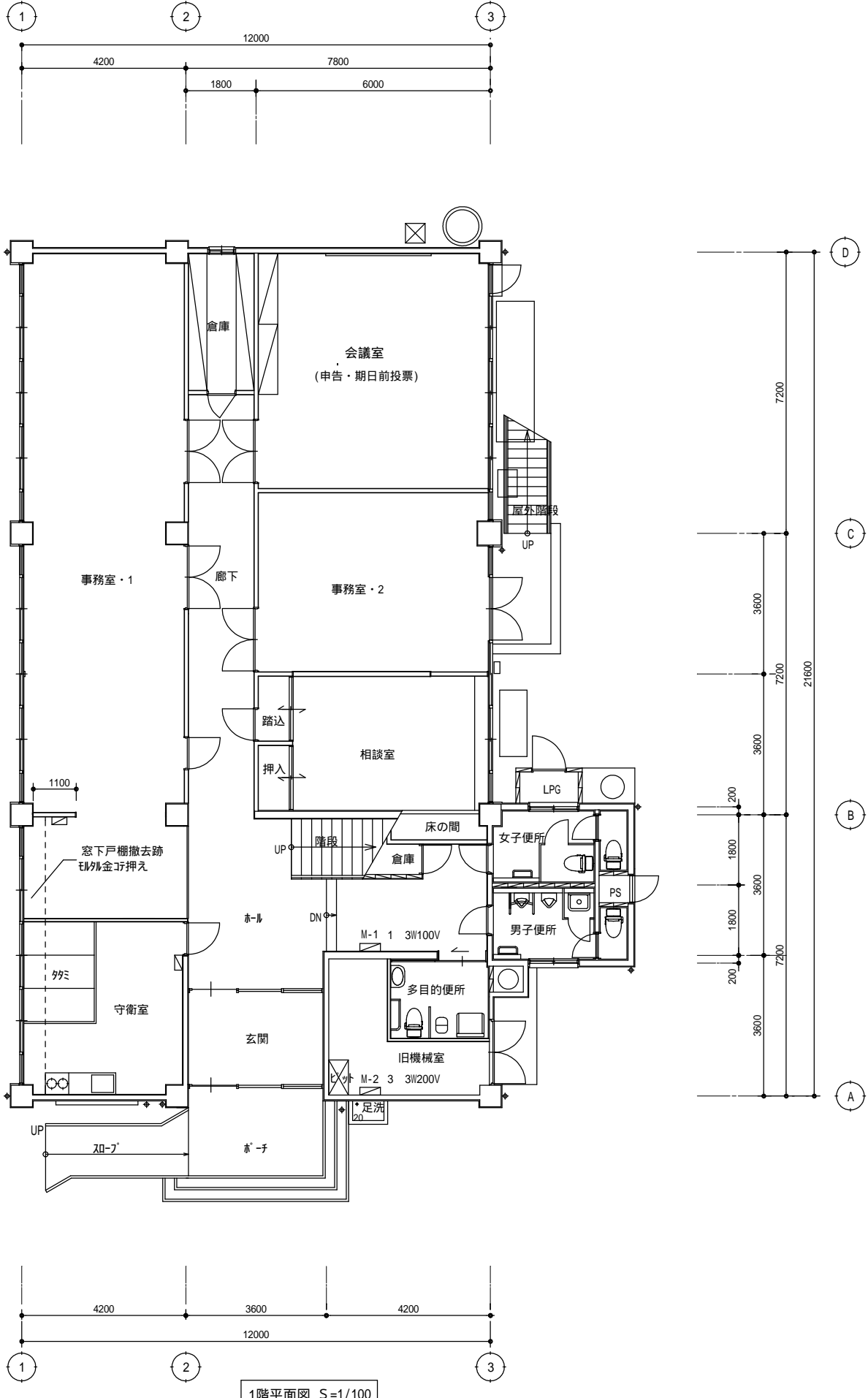
改修前



記号	仕上げ(改修前)	記号	仕上げ(改修後)
	人造石研出し真鍮目地棒入		既設の上にタイルカーペット敷きt=7.0
	長尺塩ビシート貼り t=2.0		長尺塩ビシート貼り替え t=2.0
	フローリング張り 転ばし根太組		木製化粧フローリングt=12 上張り 不陸調整
	畳敷き 座板張り		既設置の上にかーペット敷きt=7.0
	化粧ビニル板張り		ステンレスへの字押え
	タイル金網押え		タイル敷t=55 根太フォームt=80
	ビニル板張り		
			既設のまま

1階平面図 S=1/100

改修後



1階平面図 S=1/100

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808

図面名 1 階 床 伏 図

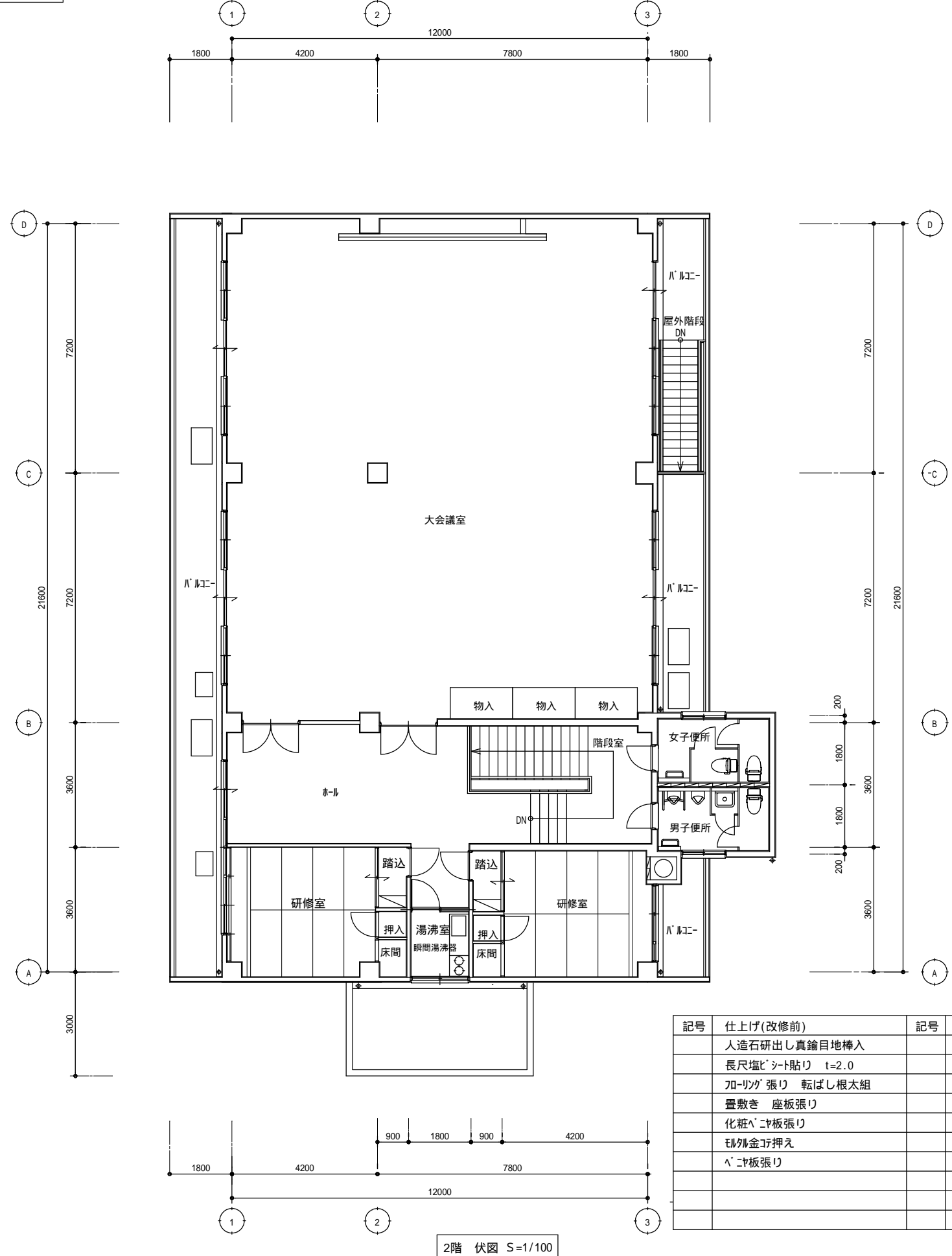
縮尺 S=1/100 製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

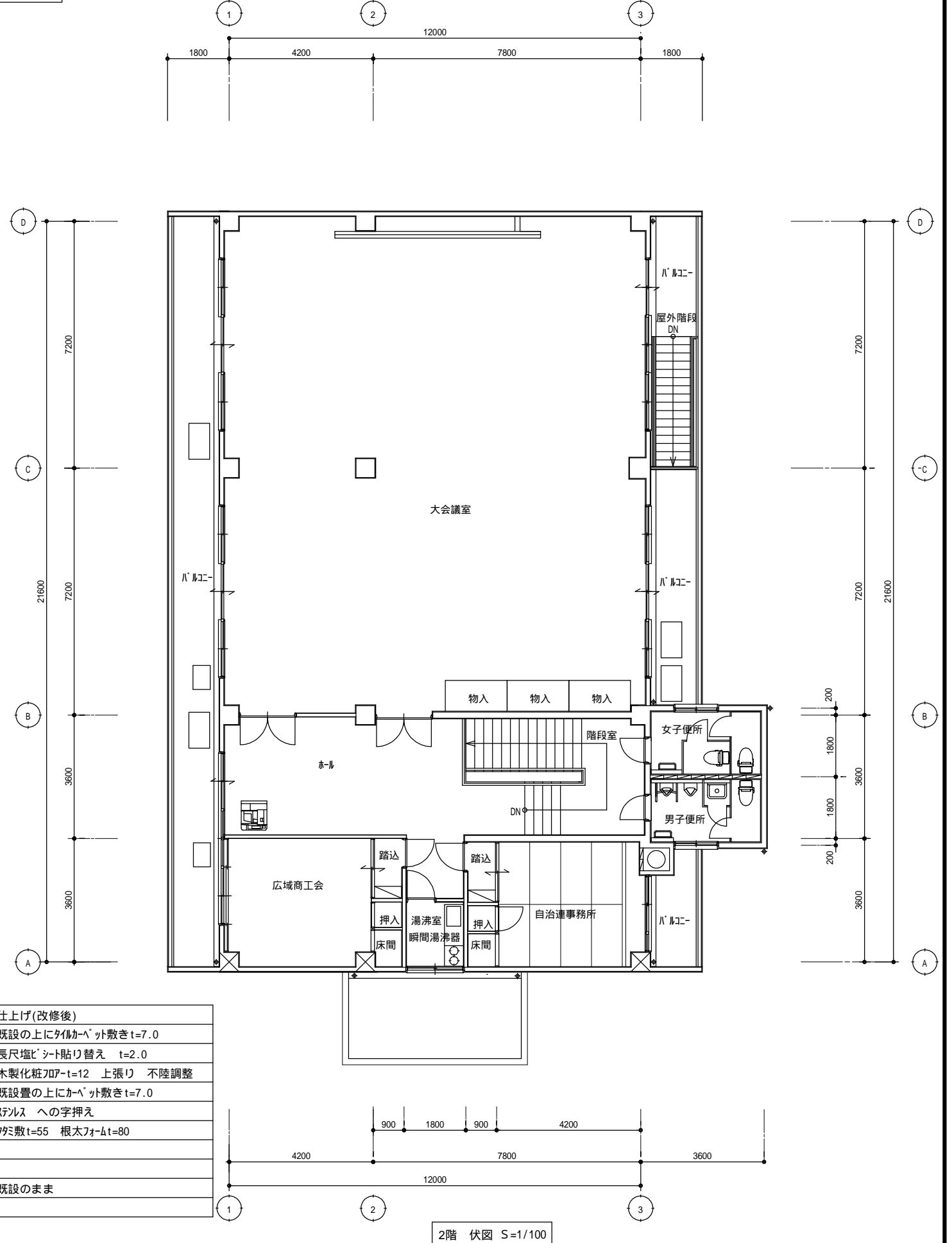
1級建築士 永井秀昭 No. A - 8



改修前



改修後



記号	仕上げ(改修前)	記号	仕上げ(改修後)
	人造石研出し真鍮目地棒入		既設の上にタイル貼敷きt=7.0
	長尺塩ビシート貼り t=2.0		長尺塩ビシート貼り替え t=2.0
	フローリング張り 転ばし根太組		木製化粧フローリングt=12 上張り 不陸調整
	畳敷き 座板張り		既設置の上にかべット敷きt=7.0
	化粧ベニヤ板張り		ステンレス への字押え
	アルミ金網押え		タイル敷t=55 根太フォームt=80
	ベニヤ板張り		
			既設のまま

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )

F A X 0847-67-3808

図面名

2 階 床 伏 図

縮尺

S=1/100

製作日

工事名

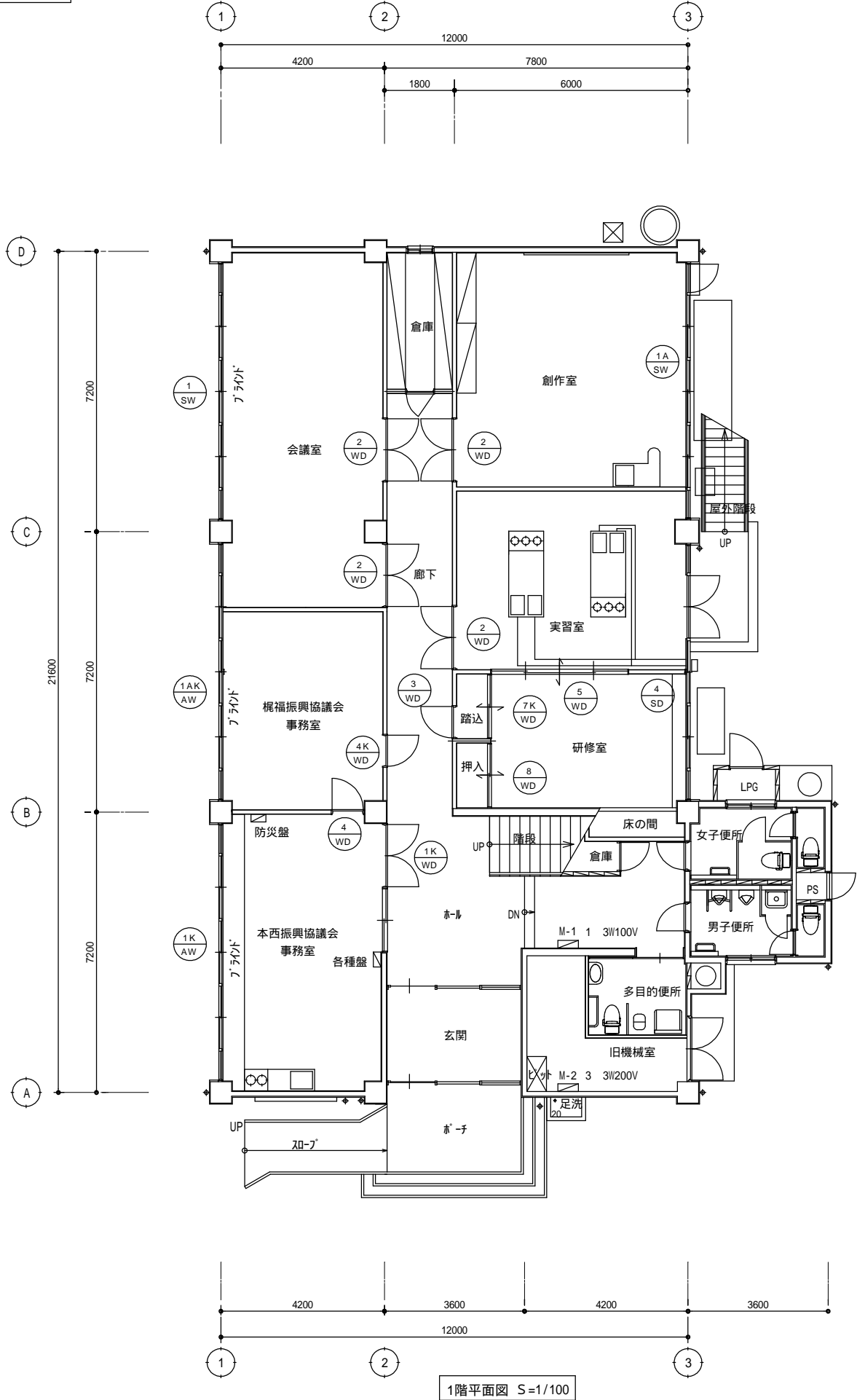
甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士  
第111572号

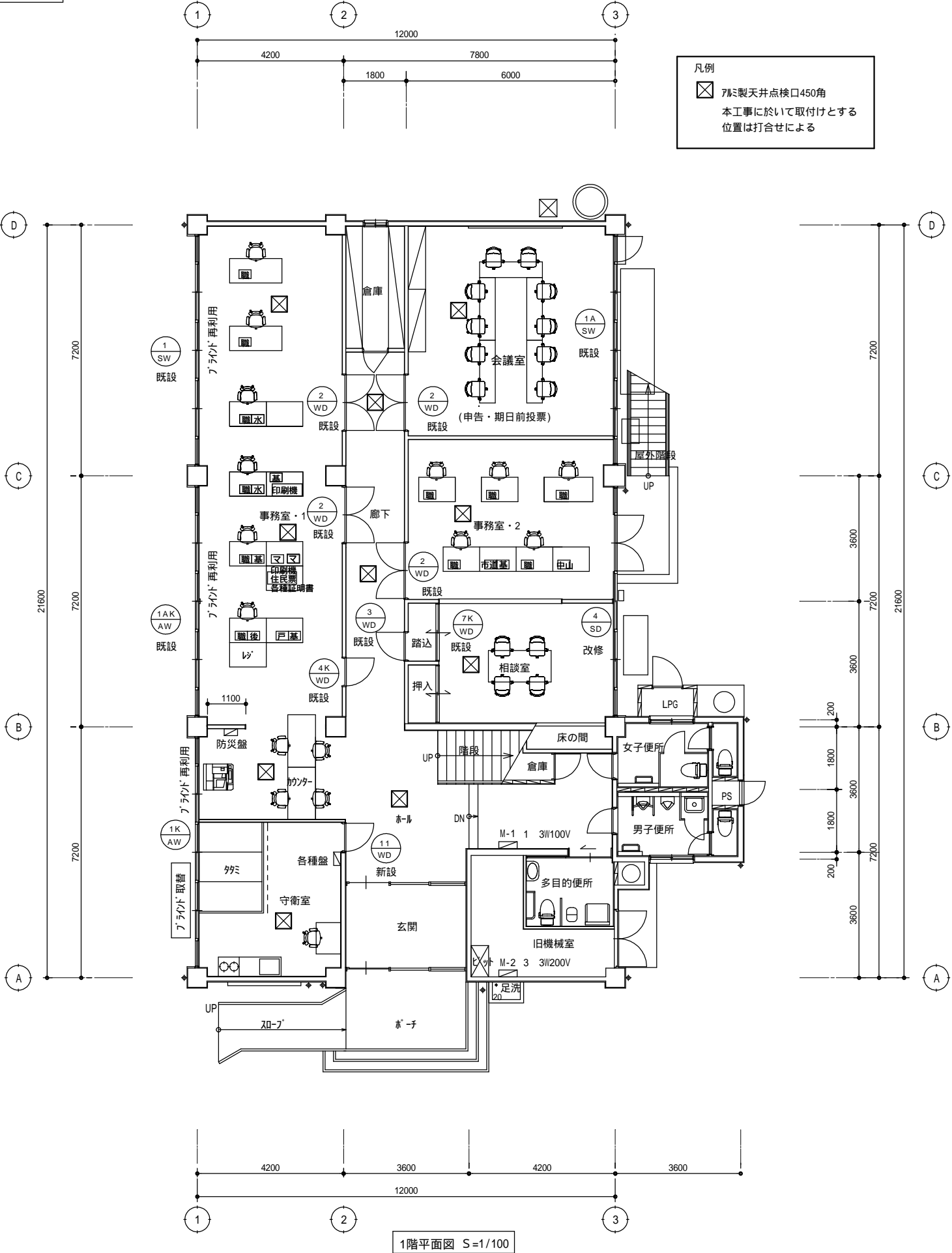
永井秀昭

No. A - 9

改修前



改修後



凡例  
7/に製天井点検口450角  
本工事に於いて取付けとする  
位置は打合せによる

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

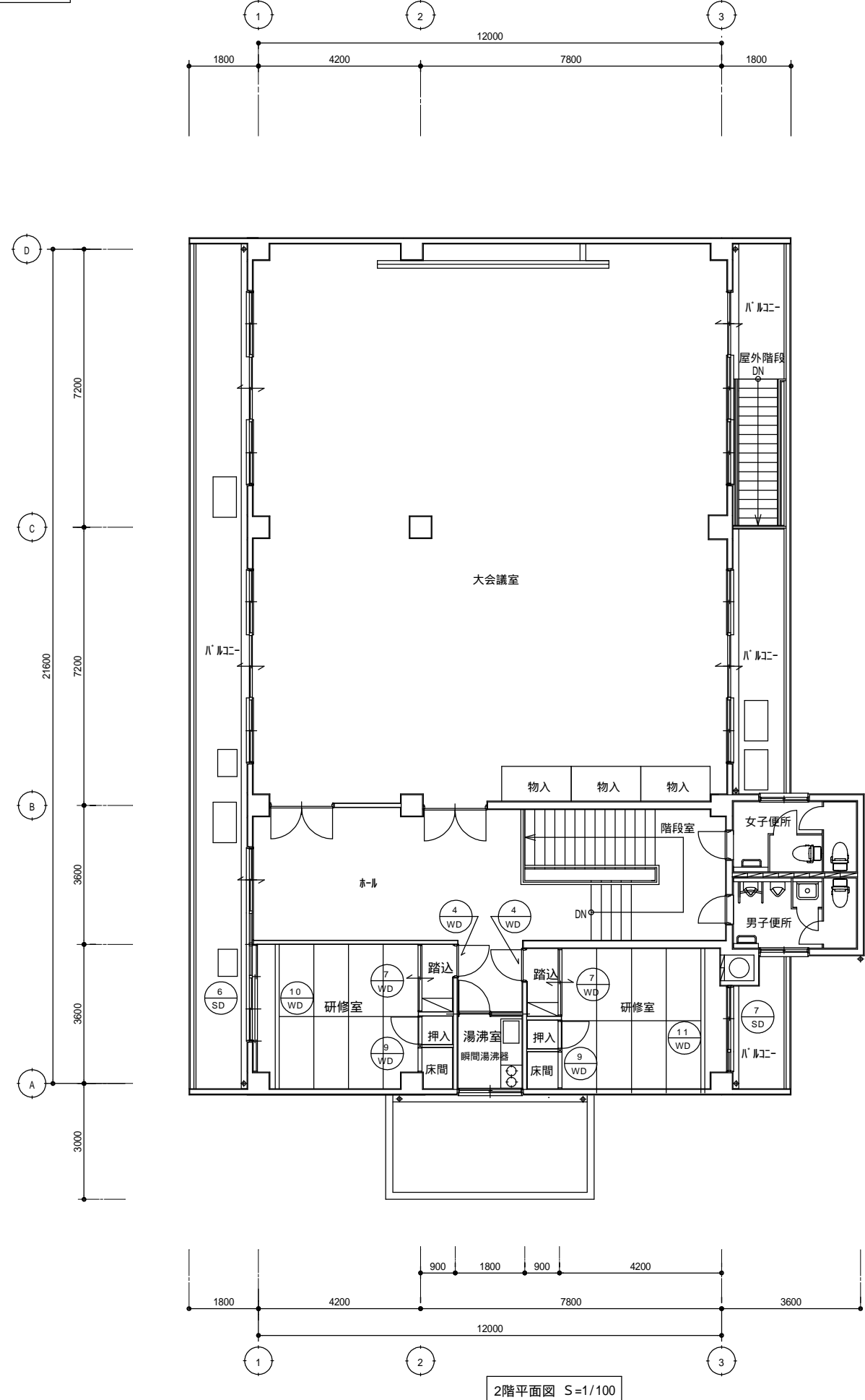
図面名 1 階建具配置図 天井点検口

縮尺 S=1/100 製作日

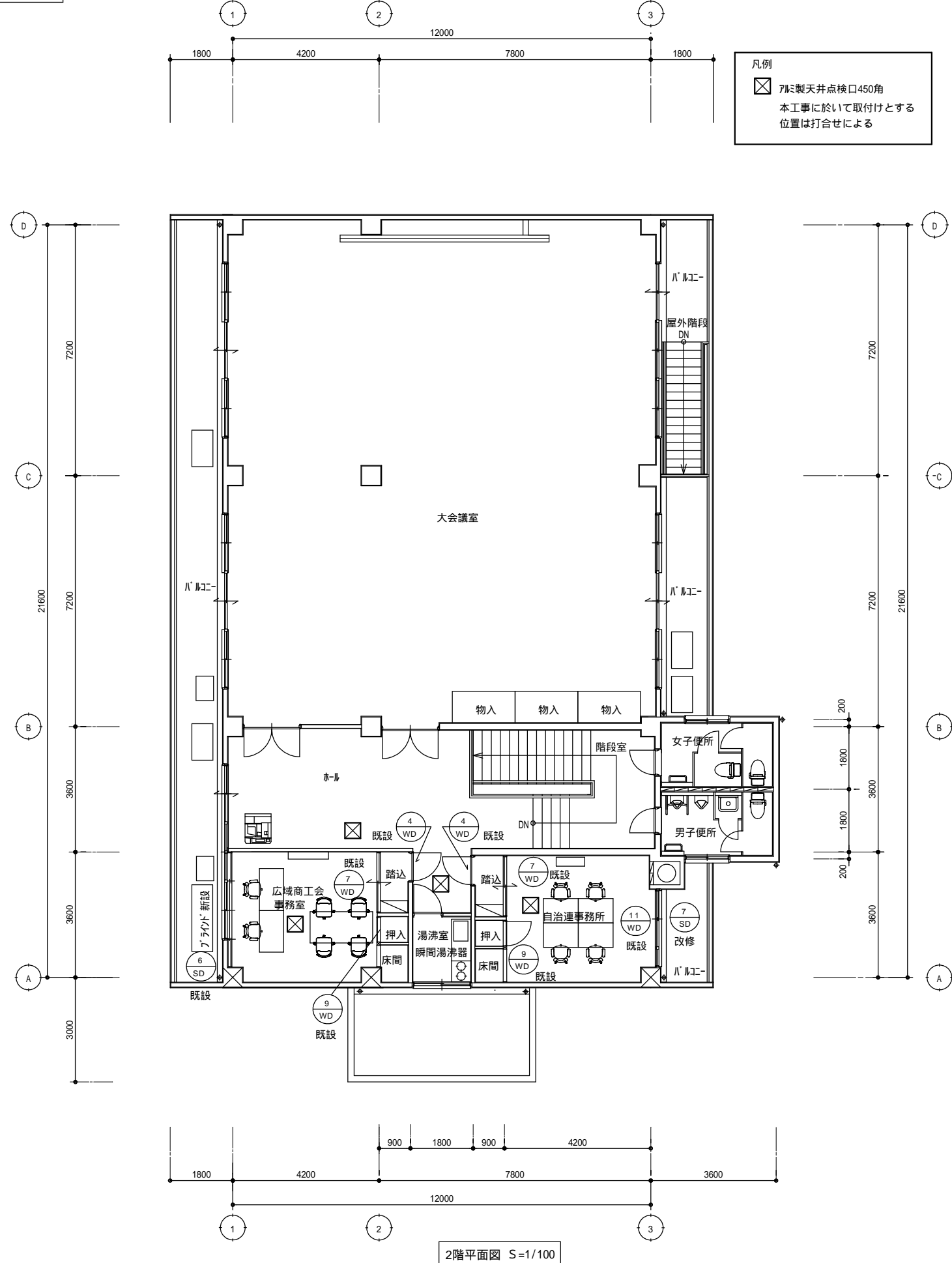
工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. A - 10

改修前



改修後



MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所  
広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名 2階建具配置図 天井点検口

縮尺 S=1/100

製作日

工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

1級建築士  
第111572号

永井秀昭

No. A - 11

建 具 リ ス ト 1

記号	数量	<div><div>11</div><div>WD</div></div> <div>新設</div>	1ヶ所	<div><div>1K</div><div>WD</div></div> <div>撤去</div>	<div><div>1K</div><div>AW</div></div> <div>改修</div>	<div><div>1AK</div><div>AW</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>1</div><div>SW</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>1A</div><div>SW</div></div> <div>既設のまま</div>
姿 図								
型 式	片開きフラッシュ戸	両開きフラッシュ戸	FIX・引違い連窓 加'-工法にて取替え	FIX・引違い連窓 加'-工法にて取替え	FIX・引違い連窓 加'-工法にて取替え	FIX・引違い連窓	FIX・引違い連窓	FIX・引違い連窓、7mm片開き戸ドア
取 付 場 所	1階 宿直室～廊下	1階 本西振興協議会事務局～廊下	1階 本西振興協議会事務局	1階 梶福振興協議会事務局	1階 会議室	1階 創作室・実習室		
枠見込 仕上	40 プリット合板(3方枠・集成材)	40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	70 アルミパ-	70 アルミパ-	80 スチールSOP	80 スチールSOP		
硝 子			透明t=5	透明t=5	透明t=3	透明t=3		
建 具 金 物	シリダ-錠・DC・戸当り・丁番・7mmに固定ガラス他				外セト・水切り・アングル・可動網戸	外セト・水切り・アングル・可動網戸・シリダ-錠		
備 考	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式		

記号	数量	<div><div>4</div><div>SD</div></div> <div>改修</div>	<div><div>6</div><div>SD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>7</div><div>SD</div></div> <div>改修</div>	<div><div>2</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>3</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>4</div><div>WD</div></div> <div>1階1か所撤去</div> その他既設のまま
姿 図							
型 式	FIX、引違い窓、中抜き両開きフラッシュドア	FIX、引違い連段窓	FIX、引違い連段窓	両開きフラッシュ戸	片開きフラッシュ戸	片開きフラッシュ戸	
取 付 場 所	1階 実習室・研修室	2階 ホ-ル・研修室	2階 研修室	1階 会議室・創作室・実習室	1階 研修室～廊下	1階 梶福振興協議会事務局～本西振興協議会事務局 2階 研修室～廊下	
枠見込 仕上	80 スチールSOP	80 SOP	80 SOP	40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	
硝 子	透明t=3	透明t=3	透明t=3				
建 具 金 物	握り玉シリダ-錠・DC・フ-ス落し 外セト・水切り・アングル・可動網戸	外セト・水切り・アングル・配'-ス・可動網戸	外セト・水切り・アングル・配'-ス・可動網戸	シリダ-錠・DC・戸当り・フ-ス落し・ビ-ギ-ッピン'	シリダ-錠・DC・戸当り・ビ-ギ-ッピン'	シリダ-錠・DC・戸当り・ビ-ギ-ッピン'	
備 考	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式		メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	

記号	数量	<div><div>4K</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>5</div><div>WD</div></div> <div>撤去の上、間仕切り壁新設</div>	<div><div>7</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>7K</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>8</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>	<div><div>9</div><div>WD</div></div> <div>既設のまま</div>
姿 図							
型 式	片開きフラッシュ戸	4枚引き違い戸襖	引き違い戸襖	引き違い戸襖	引き違い戸襖	引き違い戸襖	片引き襖
取 付 場 所	1階 梶福振興協議会事務局～廊下	1階 研修室～実習室	2階 研修室～廊下	1階 研修室～廊下	2階 研修室～廊下	2階 研修室～押入	
枠見込 仕上	40 板り合板(小口部はOP塗装仕上げ)	桑縁 化粧合板・鳥の子紙	桑縁 化粧合板・鳥の子紙	30 桑縁 鳥の子紙	桑縁 化粧合板・鳥の子紙	桑縁 鳥の子紙	
硝 子	既設3方枠・塗り替え(OP)						
建 具 金 物	パ-ルドル錠・DC・丁番・戸当り・補強プレート 標準金物一式	引手・レ-ル・戸車他		引手・レ-ル・戸車他	引手・レ-ル・戸車他	引手・ラ-チ・丁番他	
備 考	メ-カ-標準金物一式	メ-カ-標準金物一式	標準金物一式		標準金物一式	標準金物一式	

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )

F A X 0847-67-3808

図面名

建 具 リ ス ト 1

工事名

甲 奴 支 所 仮 庁 舎 改 修 工 事 設 計 図

縮尺

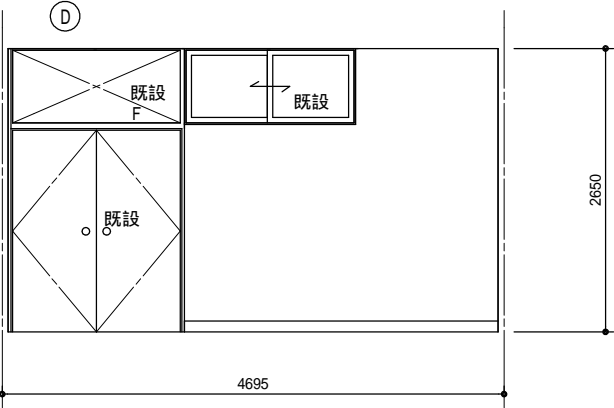
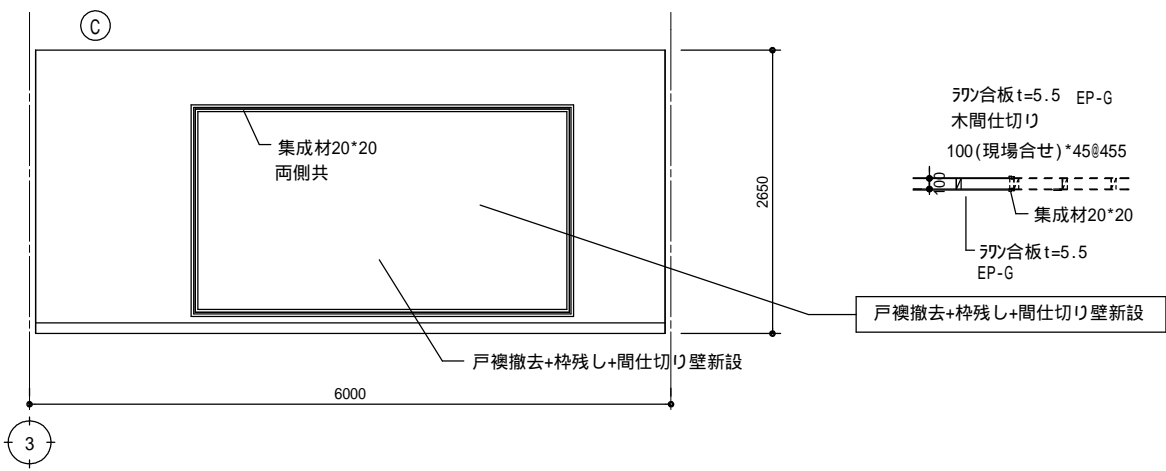
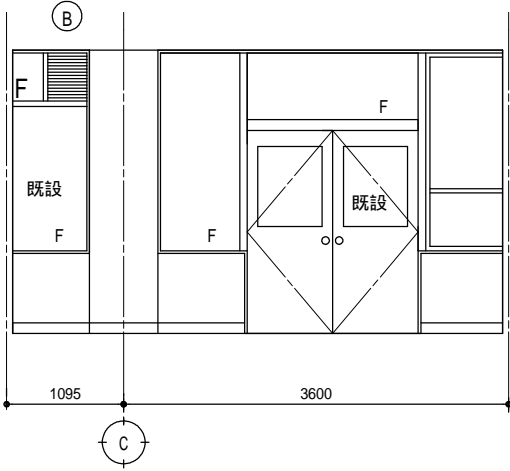
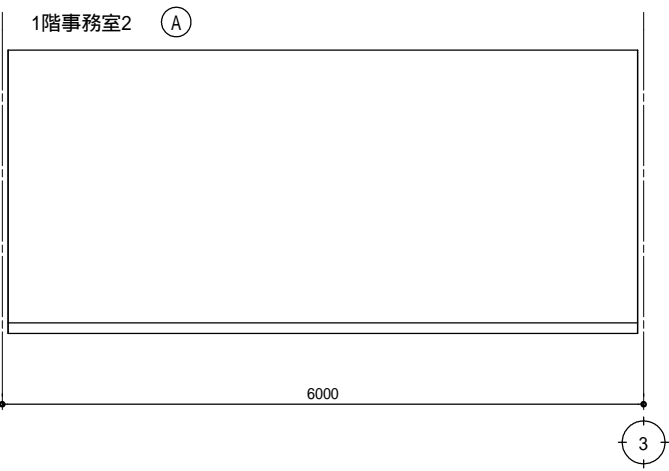
S = 1/100

製作日

1級建築士  
第111572号

永 井 秀 昭

No. A - 12



記号	変更後	変更前	記号	変更後
	EP-G塗り	珪藻土塗り AEP塗り(たんぼ仕上)		既設のまま(清掃)
	EP-G塗り	珪藻土塗り VP塗り		
	EP-G塗り	珪藻土塗り サングレド 吹付		
	EP-G塗り	ベニヤ VP塗り(たんぼ仕上)		
	SOP塗り	堅木 VP塗り		
	EP-G塗り	ベニヤ サングレド 吹付		特記事項(各室共通)
	EP-G塗り	珪藻土 ビニルクロス貼り		塗装仕上げ面は下地処理を行う事
	EP-G塗り	ベニヤ ビニルクロス貼り		ビニルクロス面はクロスを剥がし下地処理を行う事
	EP-G塗り	新設 石膏ボード t=12.5貼り		珪藻土面で塗装の剥がれいている部分は完全に撤去する事
	ソフト巾木H=100			

建 具 リ ス ト 2

記号	数量	⑩ WD 既設のまま	⑪ WD 既設のまま
姿 図			
型 式		4枚引き違い障子	引き違い障子
取 付 場 所		2階 研修室	2階 研修室
枠見込 仕上		桑緑 和紙	桑緑 和紙
硝 子			
建 具 金 物		引手他	引手他
備 考		メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式
記号	数量		

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )

F A X 0847-67-3808

図面名 1階・事務室2 展開図(改修前) 建具リスト2

縮尺 S=1/50

製作日

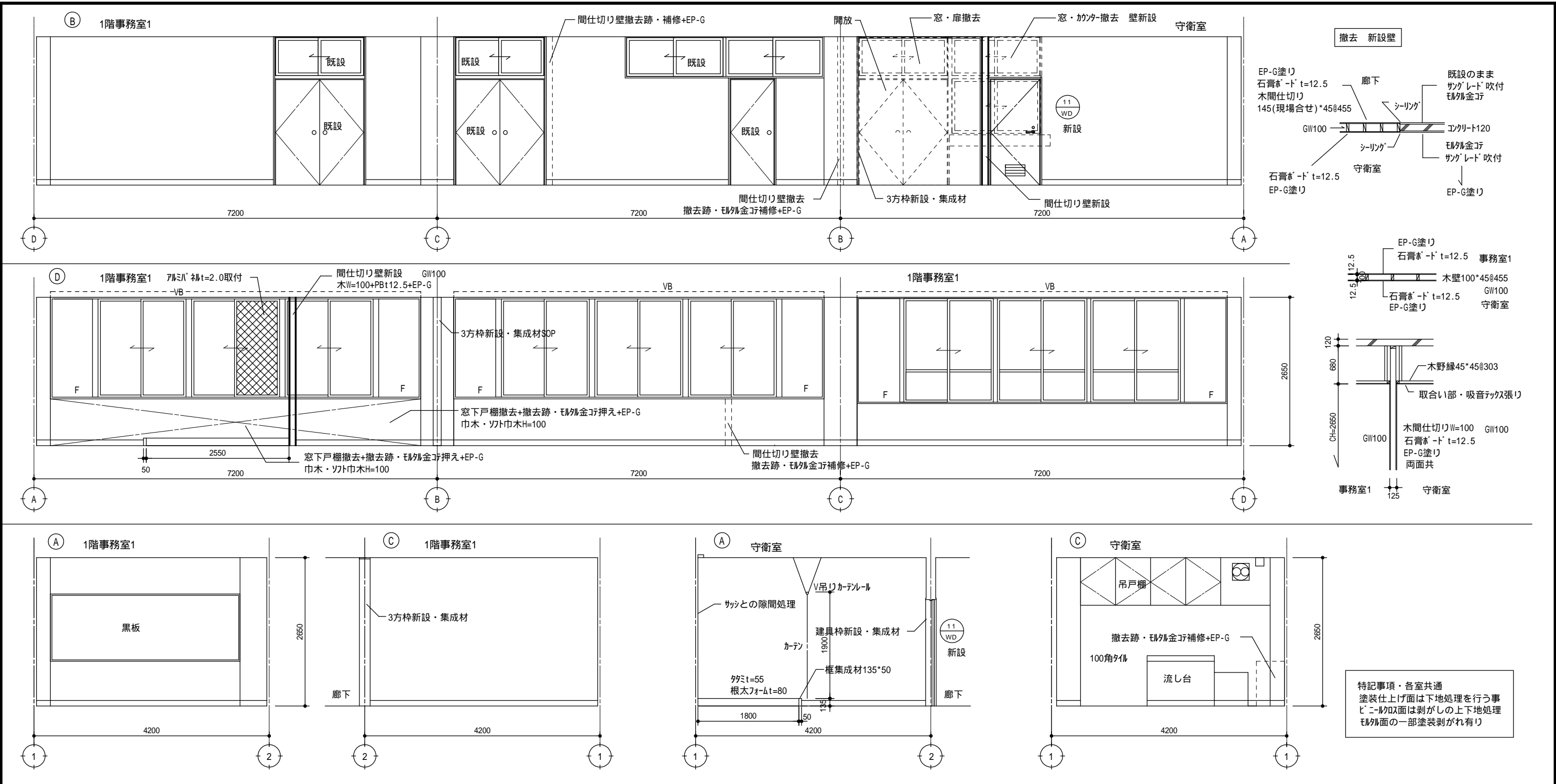
工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図

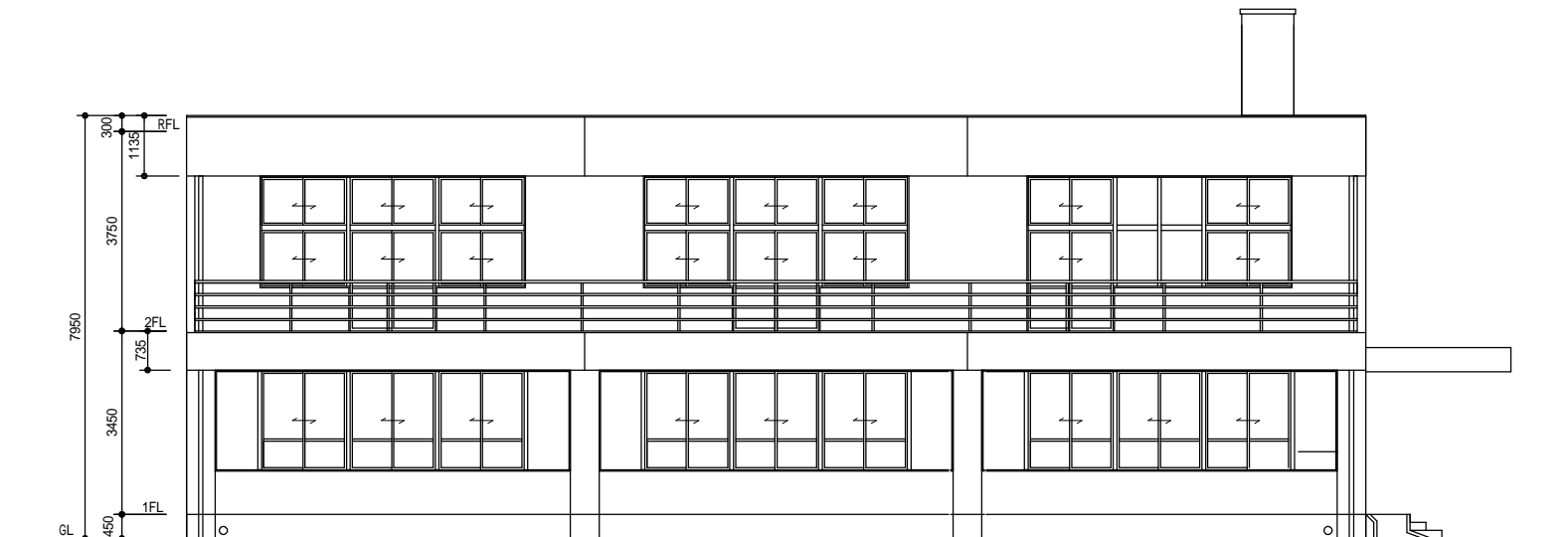
1級建築士  
第111572号

永井秀昭

No. A - 13



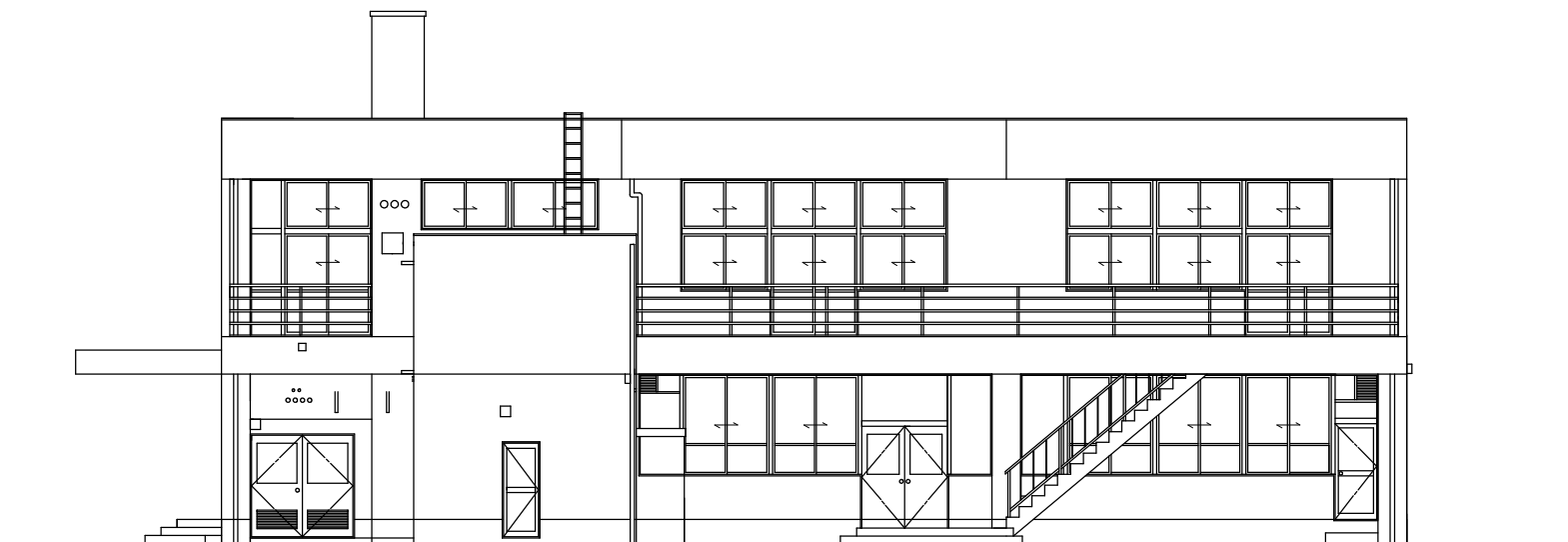


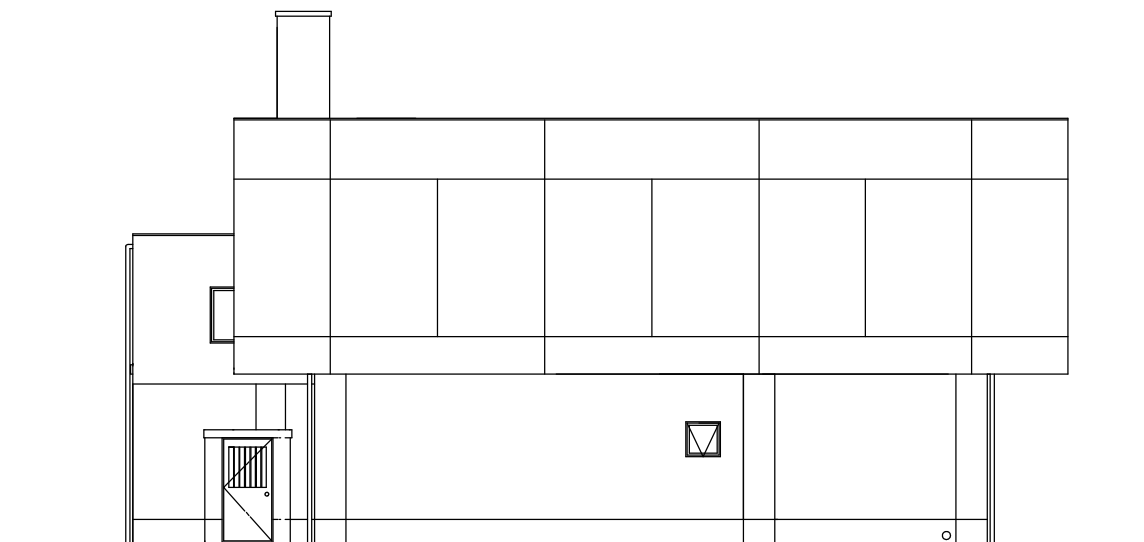
南側面図 S=1/100



東側面図 S=1/100



北側面図 S=1/100



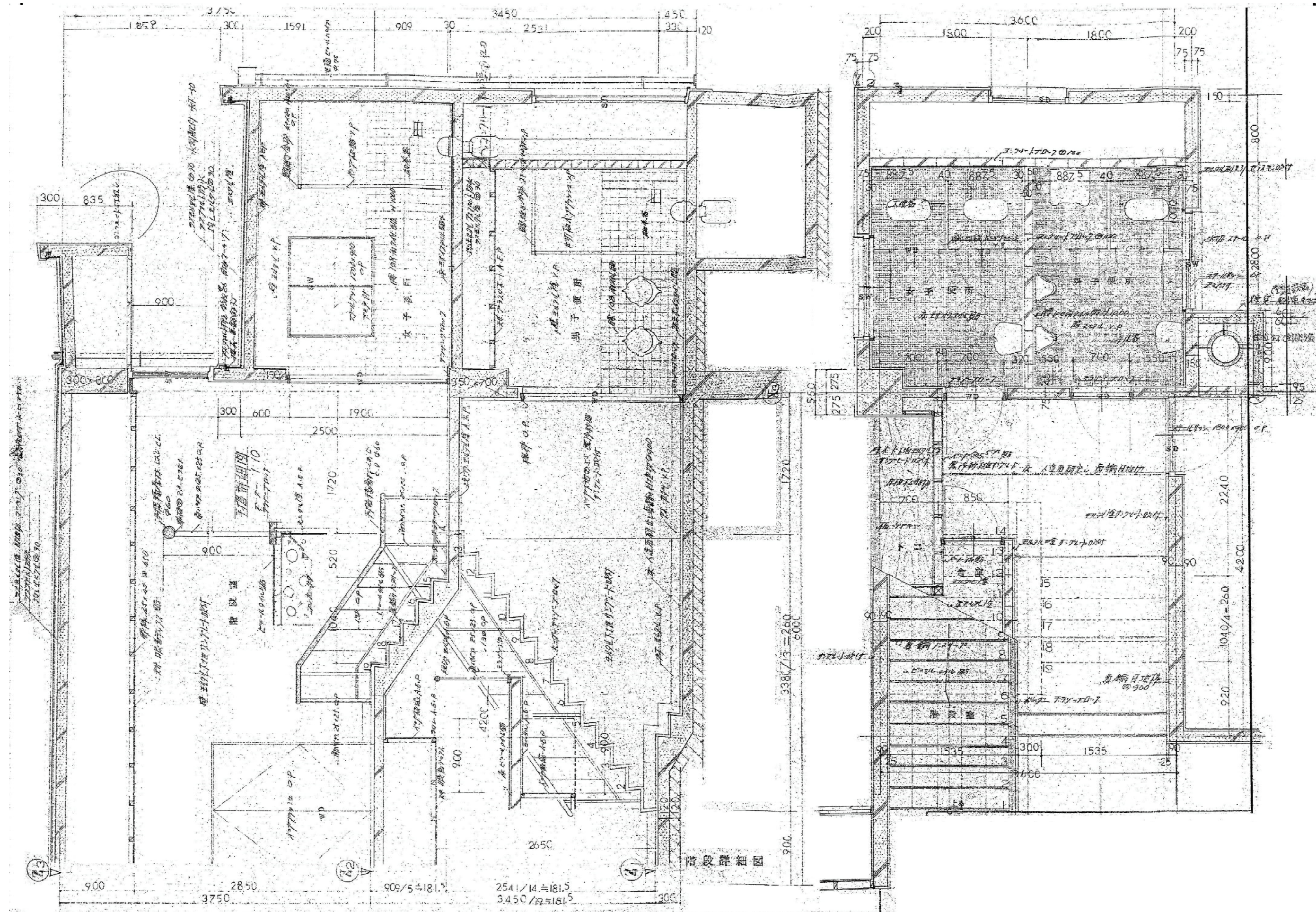
西側面図 S=1/100



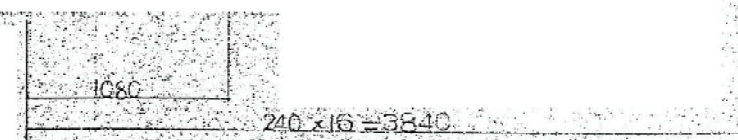
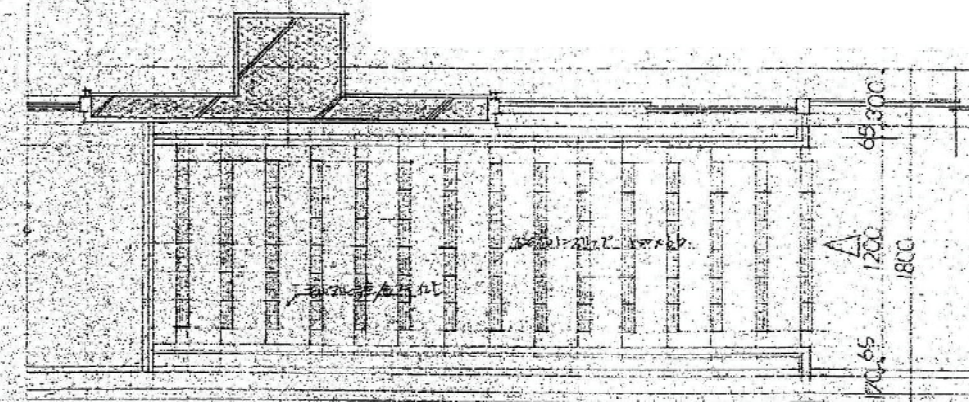
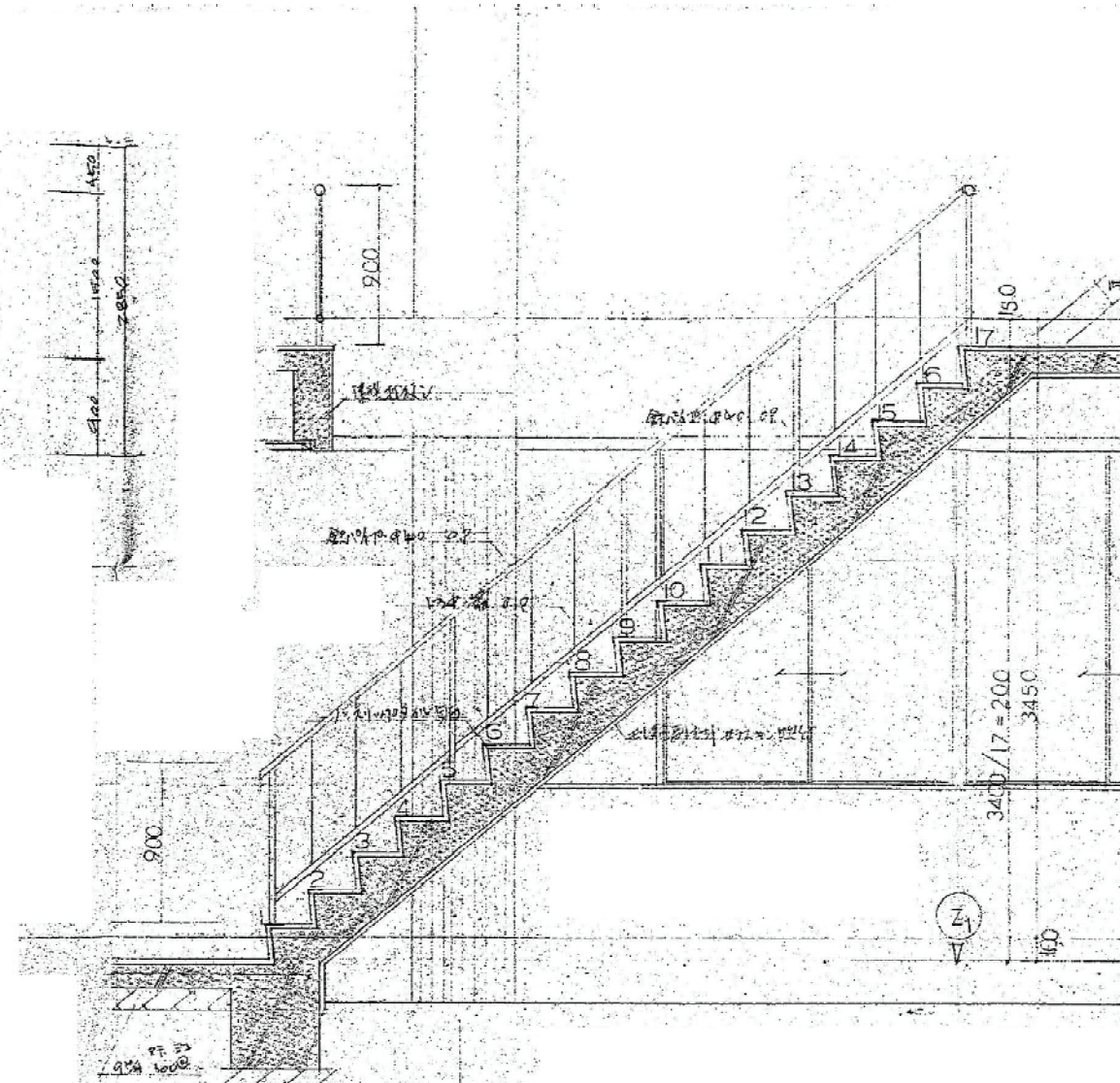
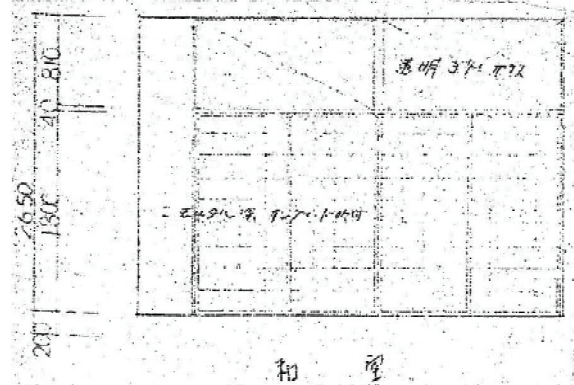
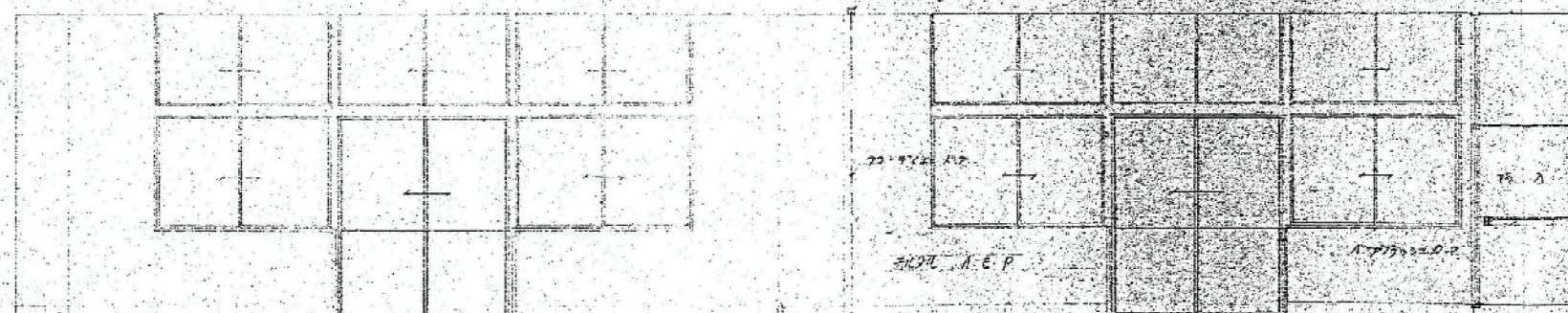
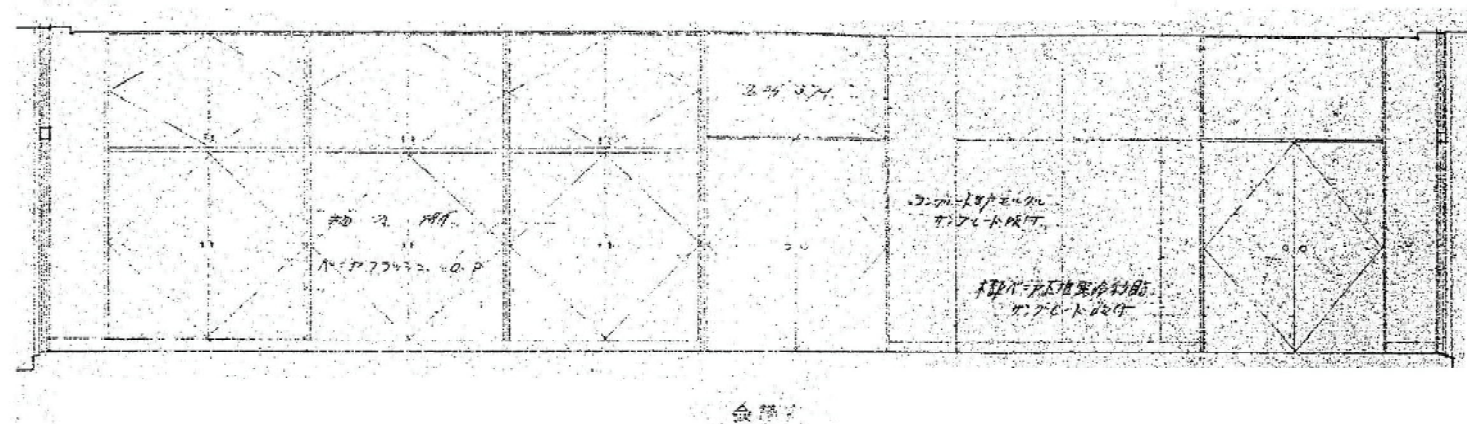
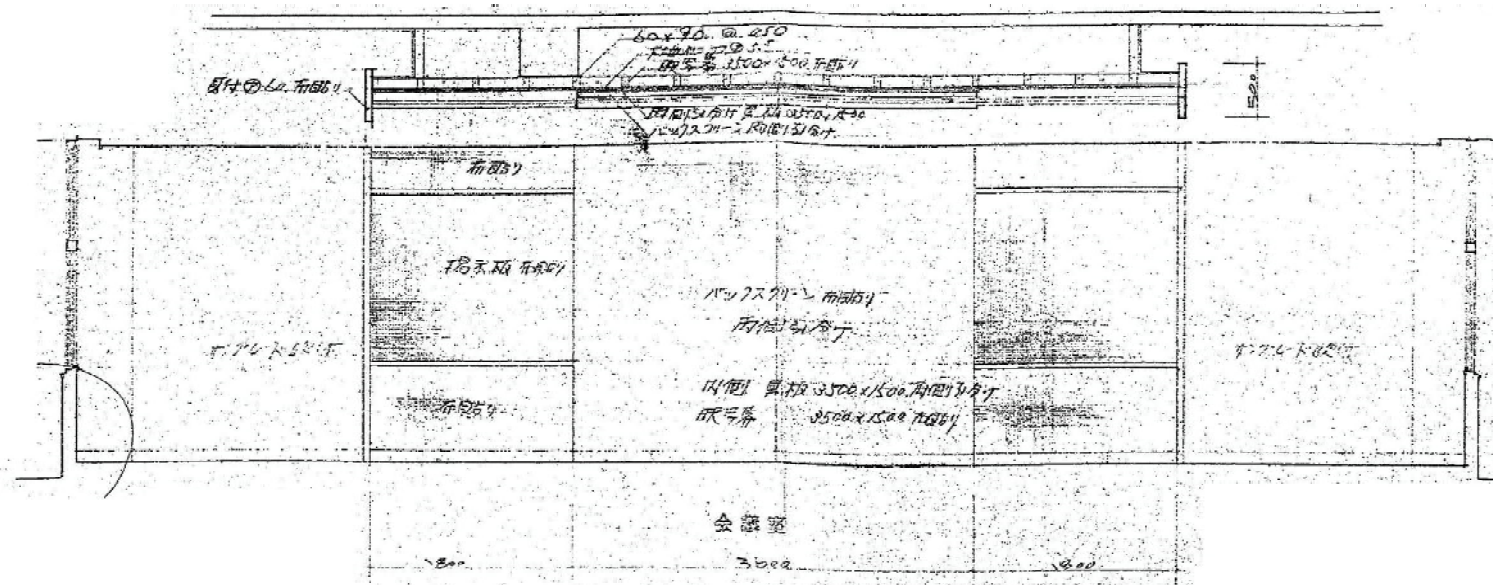






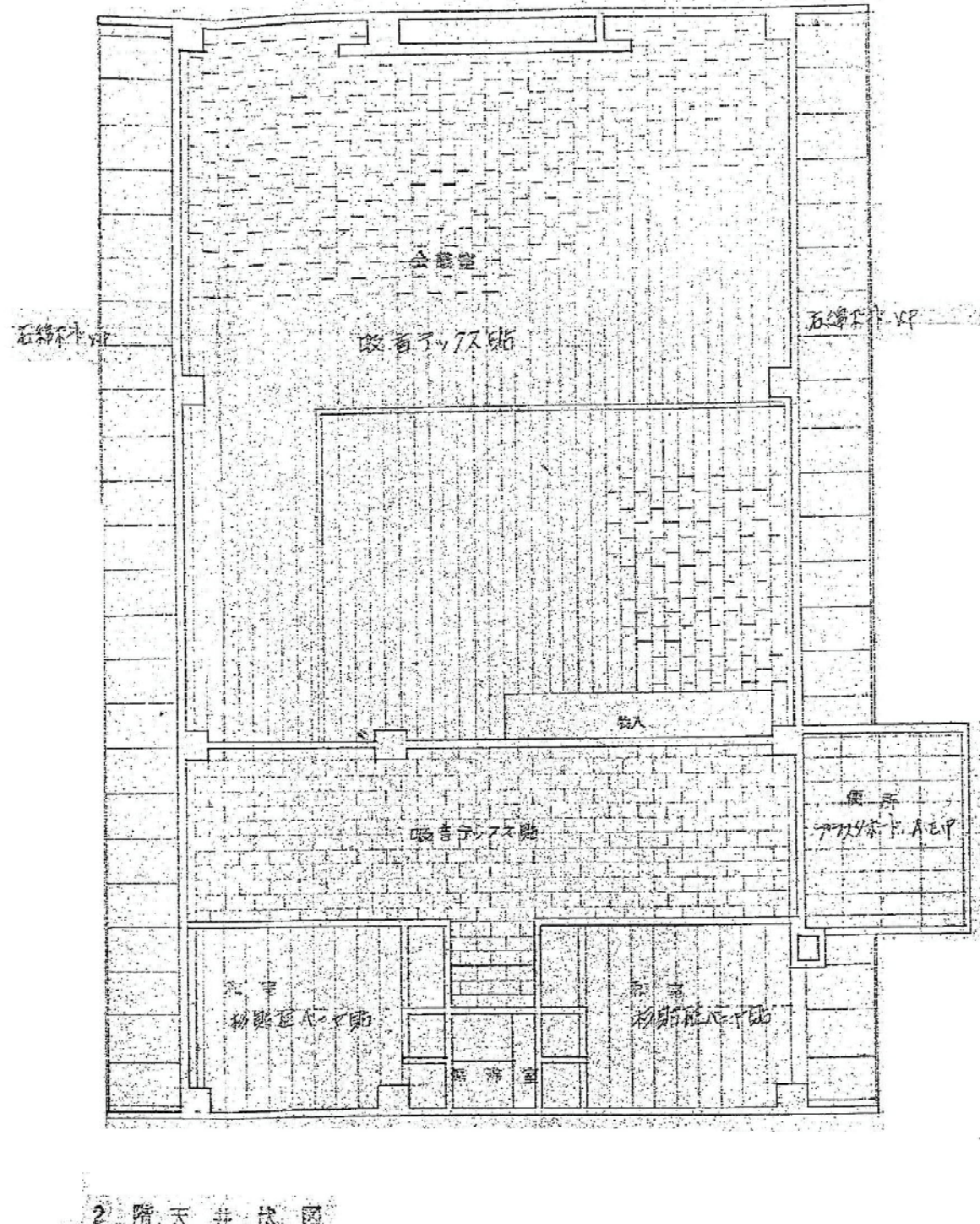
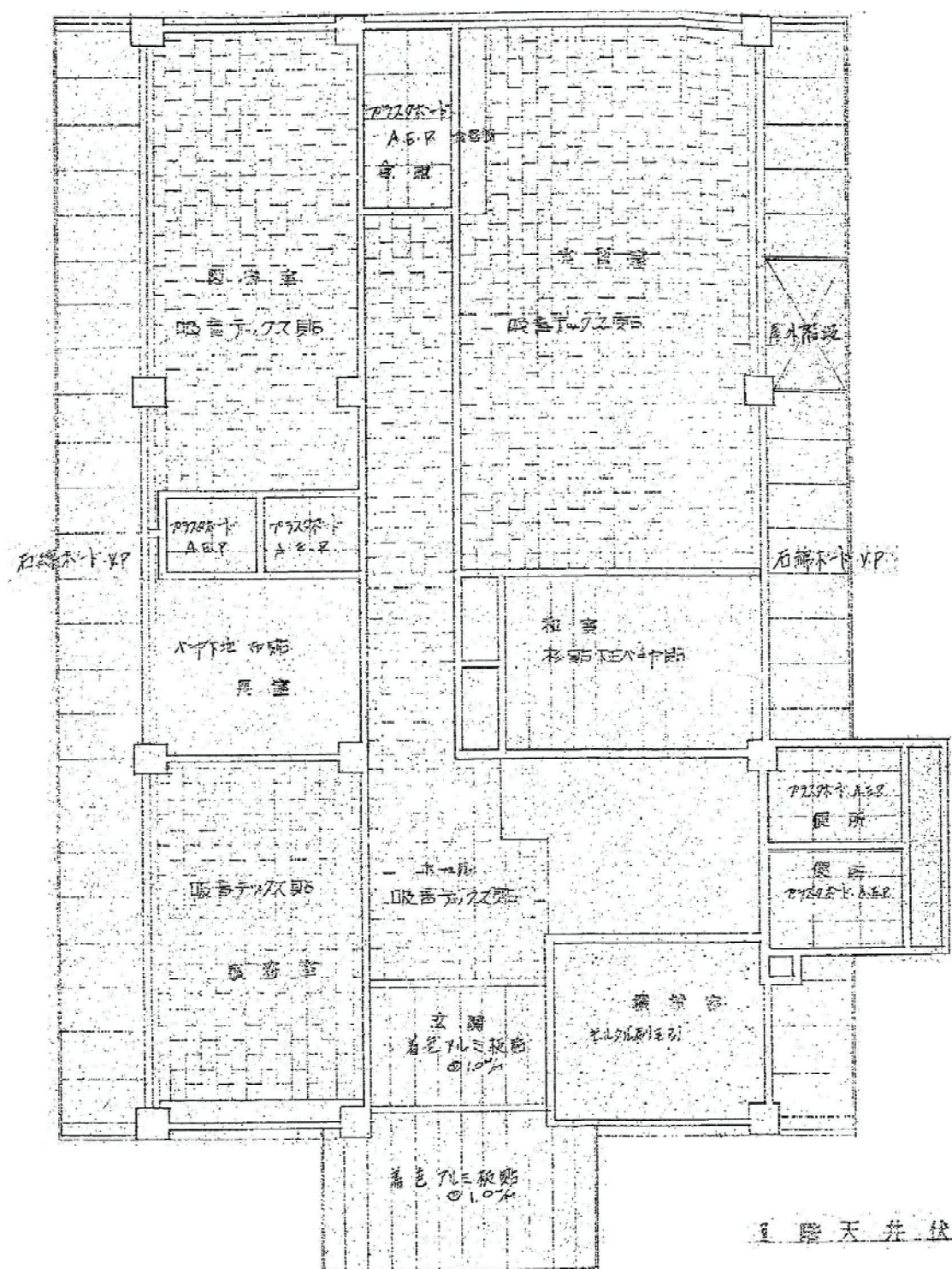






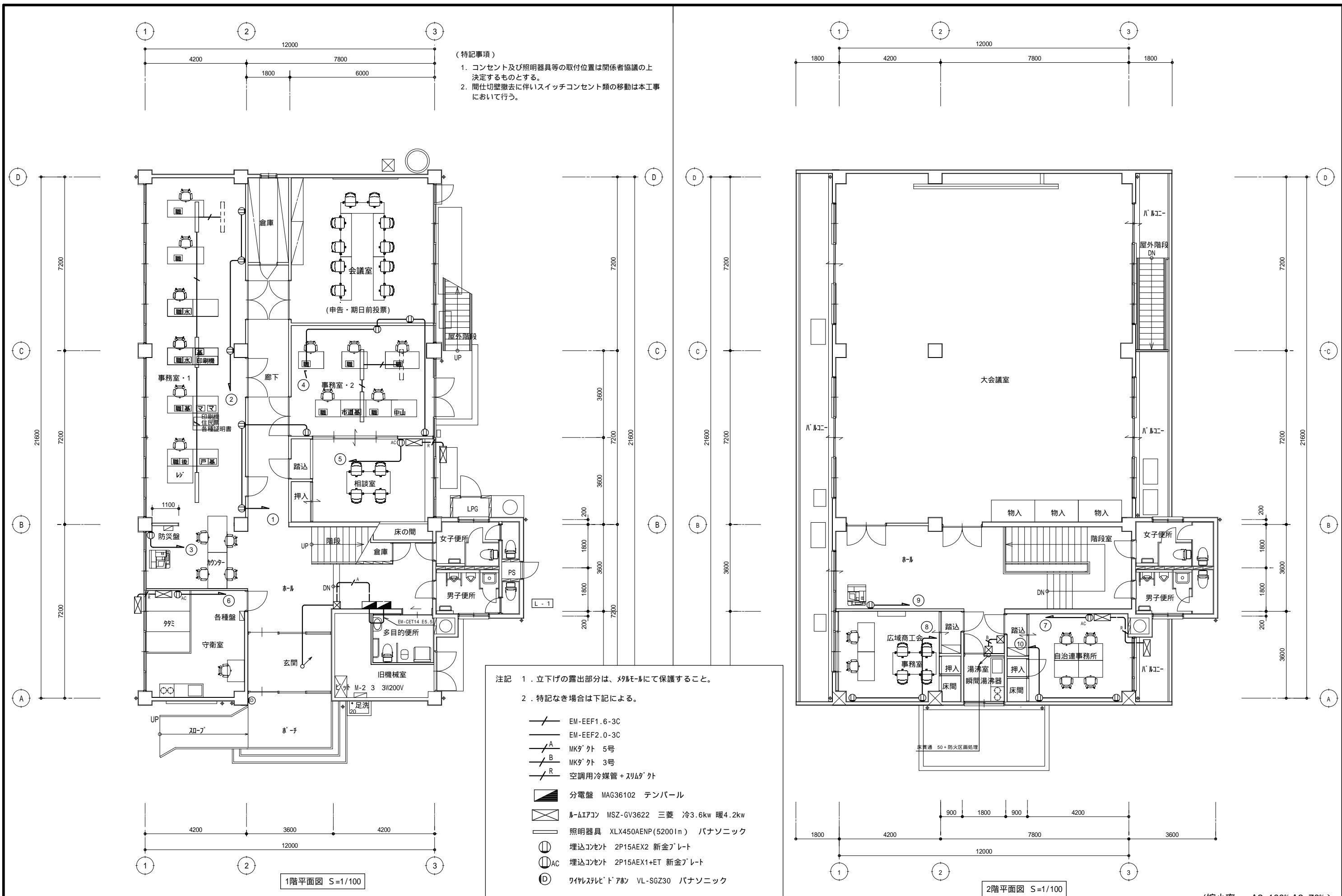
3450/17=200 1/50









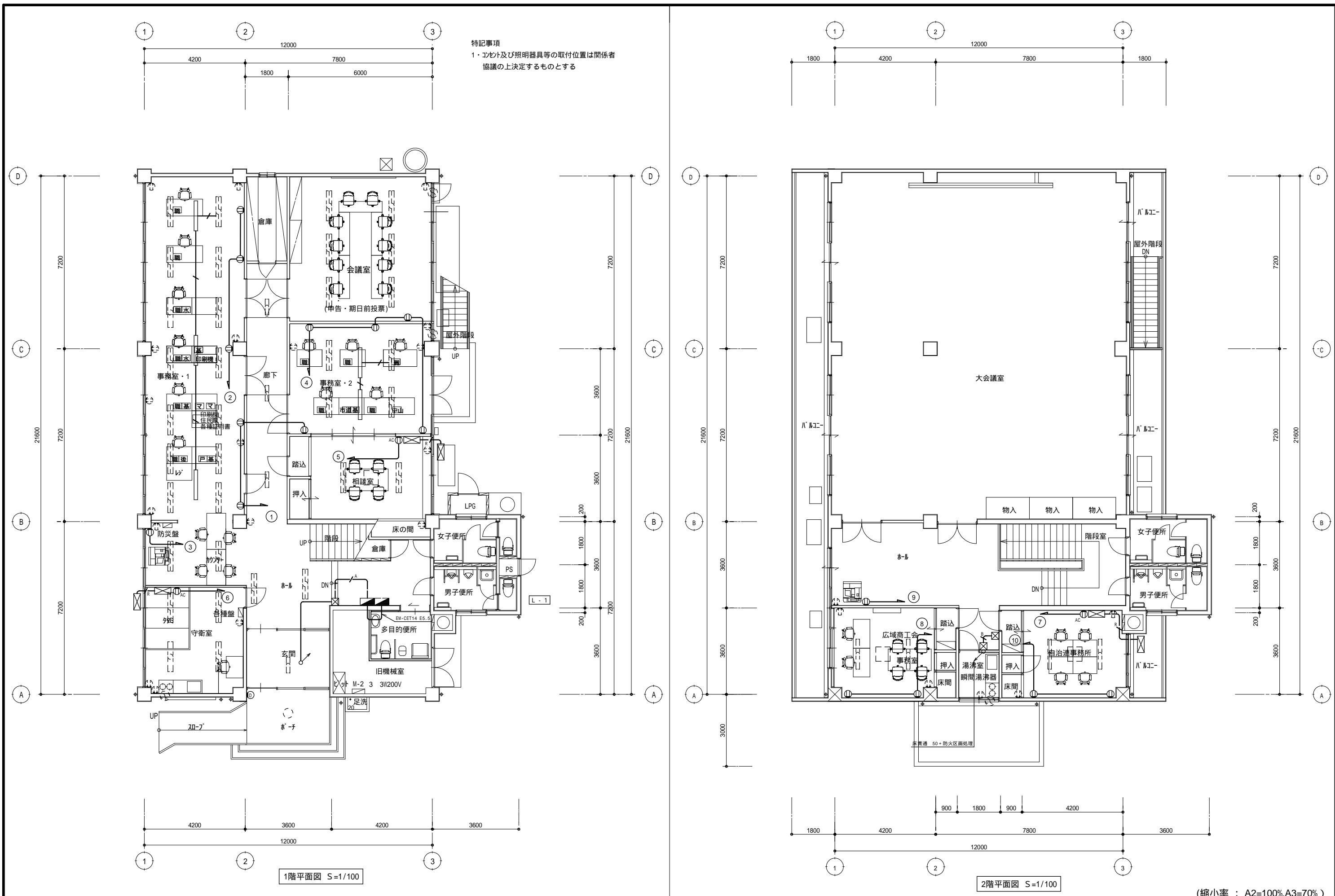


MEMO	

	有限会社 永井一級建築士事務所
	広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472
	広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名	電気設備図
縮尺	S = 1/100
製作日	

工事名	甲奴支所仮庁舎改修工事 設計図				
1級建築士 第111572号	永井秀昭				No. E - 2



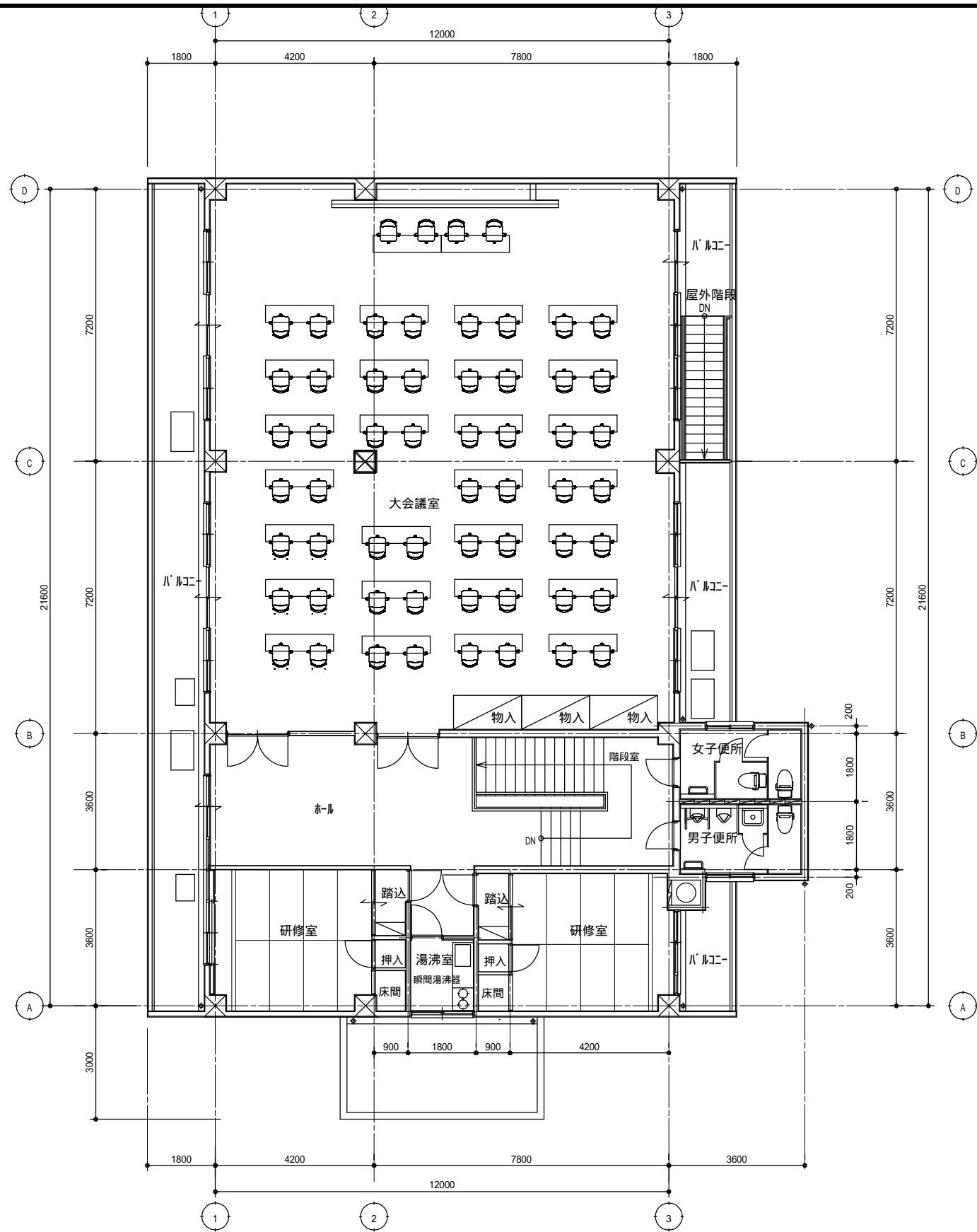
MEMO	

有限会社 永井一級建築士事務所  
広島県三次市甲奴町本郷650-8    T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )    F A X 0847-67-3808

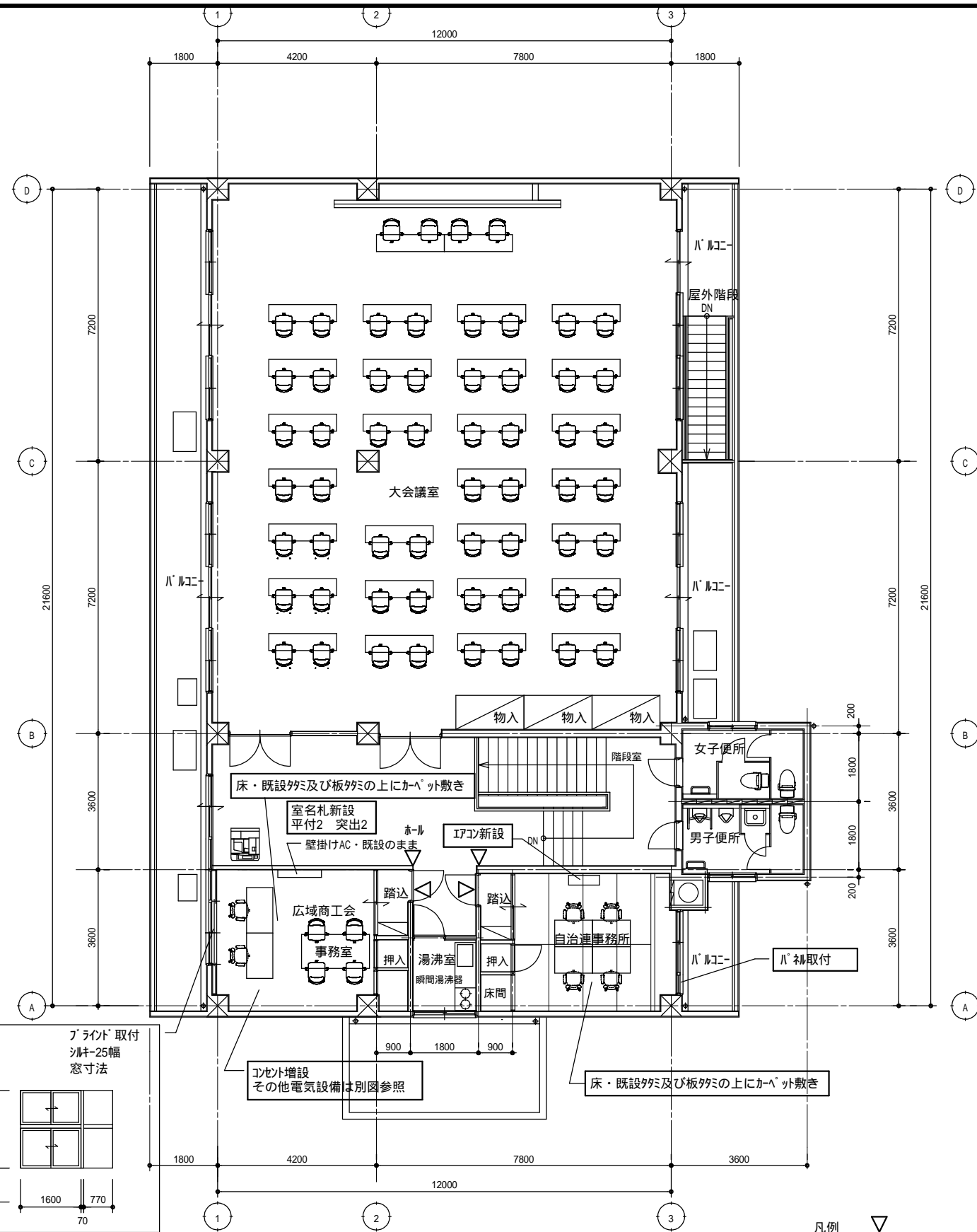
図面名    電気設備図(既設+増設) 参考図		工事名    甲奴支所仮庁舎改修工事    設 計 図				
縮尺    S = 1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭				No.   E   -   3
第111572号						

(縮小率 : A2=100%A3=70%)






2階平面図 S=1/100



凡例  
室名札新設  
平付2 突出2

(縮小率 : A2=100%A3=70%)

MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808	図面名 2階平面図		工事名 甲奴支所仮庁舎改修工事 設 計 図						
					縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭 第111572号					No. A - *